

# 北区

## 中小企業の景況

令和5年4月～6月期



「まっくすだぁ〜！」  
第11回北区観光写真コンテスト  
観光協会賞 鉄道部門

### Contents

- 1 都内の中小企業の景況
- 2 北区の今期の特徴点
- 3 ・製造業
- 6 ・小売業
- 9 ・サービス業
- 11 ・建設業
- 22 中小企業景況調査 比較表と転記表
- 33 調査の概要

#### コラム

- 13 日銀短観
- 14 全国の景況
- 15 「東京都」と「北区」の企業倒産動向について

#### 特別調査

- 16 「アフターコロナと中小企業について」

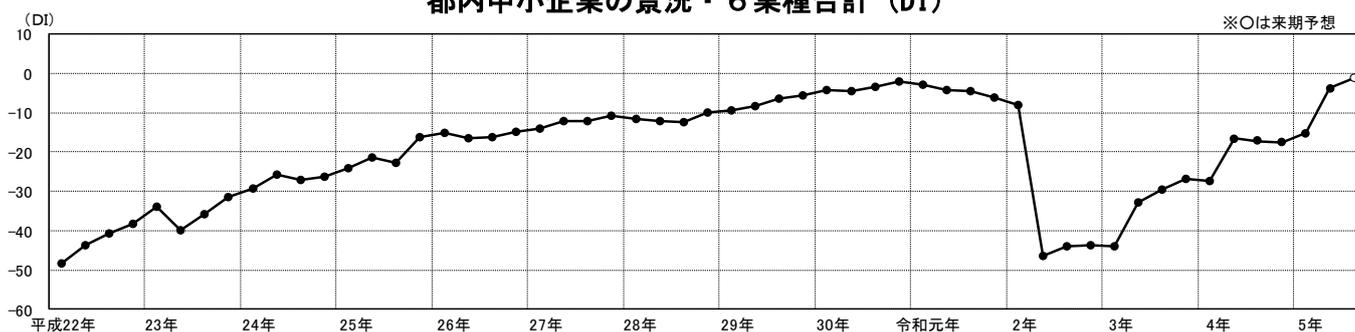


北区地域振興部産業振興課

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会

# 業況は大幅に改善する

## 都内中小企業の景況・6業種合計 (DI)



今期の6業種合計の業況判断DIは、経済活動・社会生活の正常化への動きが加速したことから、△3.7(前期△15.2)と前期に比べ11.5ポイント増と大幅に改善した。業種別で見ると、全業種で大きく改善し、特に建設業と不動産業はプラスに転じた。来期は、さらなる改善傾向が予想されており、好転をうかがう位置まで持ち直すことも期待される。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-14.2	-7.1	7.1	-3.7	3.4
卸売業	-18.1	-5.5	12.6	-3.1	2.4
小売業	-26.4	-14.2	12.2	-12.7	1.5
サービス業	-17.4	-2.7	14.7	0.5	3.2
建設業	-4.6	11.0	15.6	13.9	2.9
不動産業	-2.9	8.2	11.1	7.9	-0.3
総合	-15.2	-3.7	11.5	-1.2	2.5

※前期(2023年1~3月) 来期(2023年7~9月)

### ＜製造業＞……売上額・受注残が増加に転じるも規模格差が広がる

業況は半導体不足の緩和が進んでいるといった好材料も加わり大幅に改善した。売上額・受注残については増加に転じ、収益は水面下ながら大きく持ち直した。ただし、従業員規模別に見ると「1~4人」の改善は小幅にとどまり規模格差の拡大が懸念される。業種別に見ると、化学工業、輸送用機械、食品が大きく改善している。価格面では販売価格は上昇傾向が続き、原材料価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りはわずかに厳しさを和らげ、在庫はわずかに過剰に転じた。来期の業況は引き続き改善が期待され、売上額・受注残・収益は今期同様の水準が保たれると予想している。価格面では販売価格は上昇傾向が弱まり、原材料価格についても落ち着きを見せると予想している。

### ＜卸売業＞……売上額が大幅に好転

業況は大幅に改善した。売上額は社会経済活動の正常化に伴い大幅に好転し、収益は大きく持ち直し好転を窺える位置まで見えてきた。業種別では機械器具、食品・飲料、建築材料が大きく改善した。価格面では販売価格が再び上昇したものの、仕入価格は前期並に推移した。資金繰りはわずかに厳しさを和らぎ、在庫は前期同様の過剰感が続いている。来期の業況は引き続き改善が見られると予想している。売上額・収益においては今期同様に推移すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともに上昇を弱めると予想している。

### ＜小売業＞……売上額・収益が大きく上向く

業況はコロナ禍も落ち着きを見せ客足が増加したことから水面下ながら大幅に改善した。売上額・収益においても大きく上向いた。業種別で見ると、家具・建具・じゅう器、飲食店が大きく改善したほか、木材・建築材料、ガソリンスタンド・燃料、スポーツ用品・玩具はプラスに転じた。価格面では仕入価格、販売価格ともに上昇が続いている。資金繰りは大幅に厳しさを和らぎ、在庫はわずかに過剰に転じた。来期の業況は今期同様に推移すると予想している。売上額・収益においても変動なく推移すると見ている。価格面では仕入価格の上昇が弱まるものの、販売価格も続いていた上昇が弱まると予想している。

### ＜サービス業＞……業況は大幅に改善 売上額・収益は増加に転じる

業況は新型コロナの5類移行に伴い消費者の行動が活発になってきたことから、大幅に改善した。売上額・収益は大きく増加に転じた。業種別では、情報サービス・調査・広告はプラスに転じ、自動車整備・駐車場、娯楽は水面下ながら大きく改善した。価格面では料金価格は大幅に上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りは大幅に厳しさを和らぎ、人手は前期並の不足感が続いている。来期の業況は好調に転じることが期待され、売上額・収益は今期同様の増加傾向が続くと見ている。価格面では料金価格・材料価格ともに上昇を弱めると予想している。

### ＜建設業＞……全ての業種において業況は大きく好転

業況は大きく好転した。売上額・受注残も大幅に増加に転じ、施工高は増加傾向を強めた。収益は大幅に減少幅を縮小させた。価格面では建設資材の高騰により材料価格の上昇が続いている。資金繰りは厳しさを和らぎ、在庫はわずかに不足感が改善された。人手は前期並の不足感が続いている。来期の業況はさらに好感が強まると予想している。売上額・受注残・施工高は今期並の増加が続き、収益はわずかに好転すると見ている。価格面では請負価格に変化は見られないが、材料価格は厳しいながらも落ち着きを見せると予想している。

### ＜不動産業＞……業況・収益ともに大幅に好転

業況は大幅にプラスに転じた。売上額は大幅に増加幅を拡大させ、収益も大きく好転した。業種別では建売・土地売買の好調感が強まっている。価格面では商品物件の不足などにより仕入価格がわずかに上昇を強め、販売価格は再び上昇傾向を強めた。資金繰りは大幅に窮屈感を脱し、在庫は前期並の不足感が続いている。来期の業況は今期並の好感が続くと予想している。売上額・収益は増加傾向が一服すると見ている。価格面では仕入価格、販売価格ともに落ち着きを見せると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

#### [注]

○DI (Diffusion Indexの略)

デフュージョン インデックス

DI(ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○DI(季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すDIを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したDI値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

# 北区の今期の特徴点



	A	B	C	D	E	F	G
製造業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
小売業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31~-40	-41以下
サービス業	15以上	14~5	4~-5	-6~-15	-16~-25	-26~-35	-36以下
建設業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下

※本調査は季節調整済 DI (修正値) を利用しており、文中の DI とは、これを指します。  
 ※コメント中における 2 期分の DI 値は (前期→今期) を表す。

## 製造業



業況 DI ( $\Delta 6.0$ ) は前期比 9.3 ポイント増と、厳しさが大幅に和らいだ。全都 ( $\Delta 7.1$ ) との比較では、本区がわずかに上回っているもののほぼ同水準となっている。売上額は大きく好転して水面下を脱し、受注残、収益はともに減少・減益幅が若干縮小した。販売価格は上昇傾向が大幅に強まり、原材料価格は上昇が幾分弱まった。資金繰りは大きく改善して窮屈感を脱し、借入難易度は容易さが大幅に増した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から 1.8 ポイント減少した。

## サービス業



業況 DI ( $\Delta 15.3$ ) は前期比 1.4 ポイント減と前期同様の厳しさが続いた。全都 ( $\Delta 2.7$ ) との比較では、本区が 12.6 ポイント下回っている。売上額はやや後退して増加から減少に転じ、収益は減益幅が大幅に縮小した。料金価格、材料価格はともに上昇傾向が大きく強まった。資金繰りは窮屈感がやや緩和し、借入難易度は厳しさが大幅に和らいだ。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から 8.0 ポイント減少した。

## 小売業



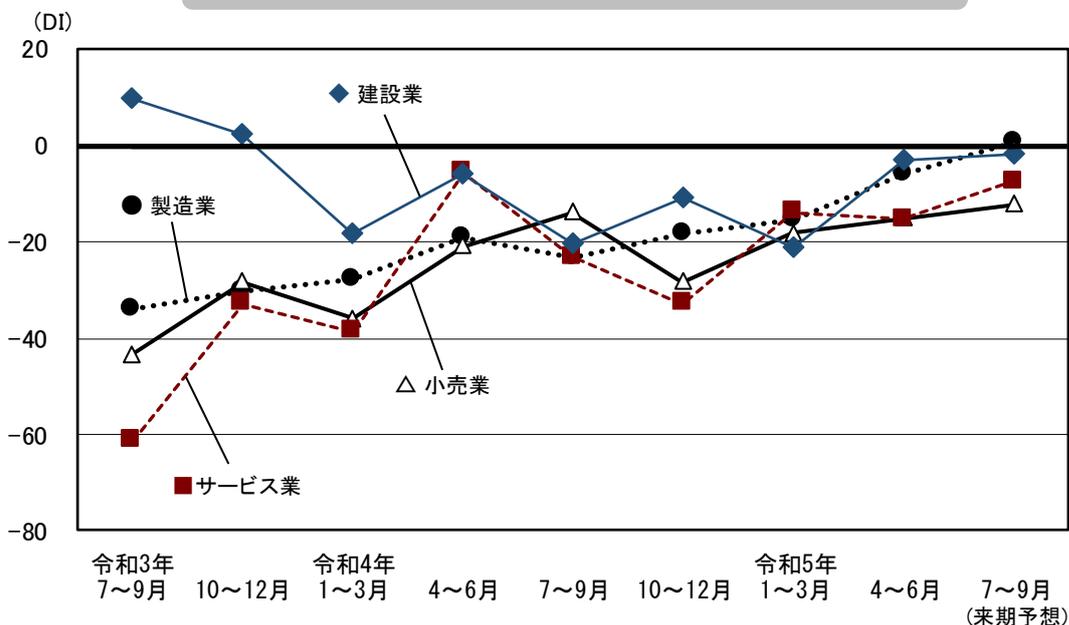
業況 DI ( $\Delta 15.1$ ) は前期比 3.2 ポイント増と厳しさが若干和らいだ。全都 ( $\Delta 14.2$ ) との比較では、本区がわずかに下回っているもののほぼ同水準となっている。売上額は減少傾向が大幅に弱まり、収益は減益幅が極端に縮小した。販売価格は前期並の上昇が続き、仕入価格は上昇傾向が大幅に強まった。資金繰りは窮屈感がかなり緩和し、借入難易度は前期同様で変化がなかった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から 7.3 ポイント減少した。

## 建設業



業況 DI ( $\Delta 2.9$ ) は前期比 18.3 ポイント増と悪化傾向がかなり弱まった。全都 (11.0) との比較では、本区が 13.9 ポイント下回っている。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は減益幅が大幅に縮小した。受注残は大幅に増加に転じ、施工高は増加傾向が大きく強まった。請負価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇傾向が大幅に弱まった。資金繰りは大幅に改善して窮屈感を脱し、借入難易度は容易さが大きく後退した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から 0.8 ポイント減少した。

各業種別業況の動き (実績) と来期の予測



# 製 造 業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業 況

業況DI（ $\Delta 15.3 \rightarrow \Delta 6.0$ ）は前期比9.3ポイント増と、厳しさが大幅に和らいだ。全都（ $\Delta 7.1$ ）との比較では、本区がわずかに上回っているもののほぼ同水準となっている。

業種（中分類）別では、「繊維工業、衣服・その他繊維製品」（ $\Delta 52.0 \rightarrow \Delta 24.6$ ）は悪化幅が極端に縮小し、「出版、印刷、製版、製本業」（ $\Delta 36.0 \rightarrow \Delta 23.2$ ）と「金属製品、建設用金属製品」（ $\Delta 20.5 \rightarrow \Delta 6.4$ ）は厳しさが大幅に和らいだ。「一般機械器具、金型」（ $\Delta 21.3 \rightarrow 11.2$ ）は極端に改善して好調に転じた。

## 売 上 額 ・ 受 注 残 ・ 収 益

売上額（ $\Delta 6.7 \rightarrow 0.9$ ）は大きく好転して水面下を脱し、受注残（ $\Delta 8.2 \rightarrow \Delta 5.2$ ）、収益（ $\Delta 18.0 \rightarrow \Delta 13.1$ ）はともに減少・減益幅が若干縮小した。

## 販 売 価 格 ・ 原 材 料 価 格

販売価格（ $18.9 \rightarrow 31.2$ ）は上昇傾向が大幅に強まり、原材料価格（ $52.3 \rightarrow 47.2$ ）は上昇が幾分弱まった。

## 資 金 繰 り ・ 借 入 難 易 度 ・ 設 備 投 資 動 向

資金繰り（ $\Delta 10.3 \rightarrow 0.5$ ）は大きく改善して窮屈感を脱し、借入難易度（ $3.6 \rightarrow 10.5$ ）は容易さが大幅に増した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業（ $11.6\% \rightarrow 9.8\%$ ）は前期から1.8ポイント減少した。

## 経 営 上 の 問 題 点 ・ 重 点 経 営 施 策

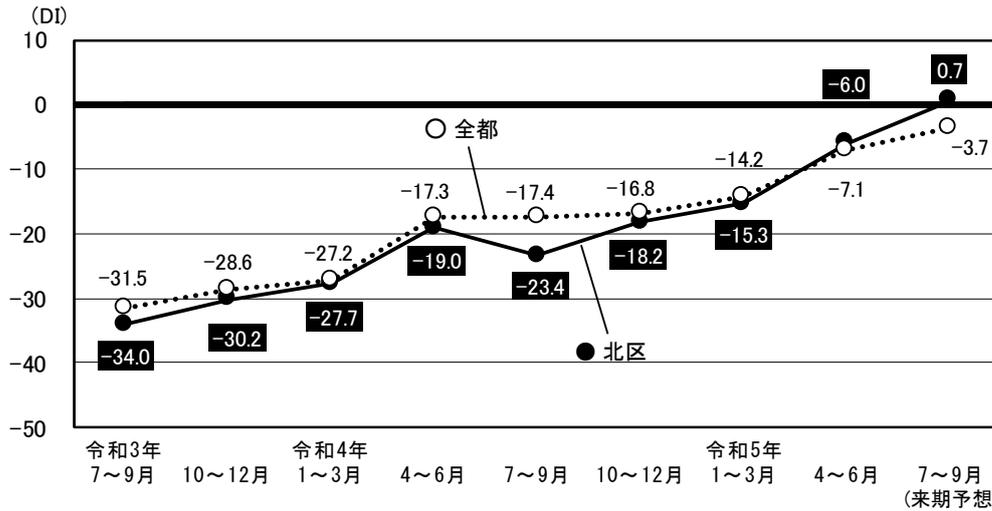
経営上の問題点は、「原材料高」（ $51.1\%$ ）が今期も最多となり、以下、「売上の停滞・減少」（ $40.2\%$ ）、「同業者間の競争の激化」（ $23.9\%$ ）、「利幅の縮小」（ $22.8\%$ ）、「仕入先からの値上げ要請」（ $9.8\%$ ）の順となった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（ $62.0\%$ ）が引き続き最多となり、以下、「経費を節減する」（ $53.3\%$ ）、「新製品・技術を開発する」（ $16.3\%$ ）、「情報力を強化する」（ $14.1\%$ ）、「人材を確保する」（ $13.0\%$ ）の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

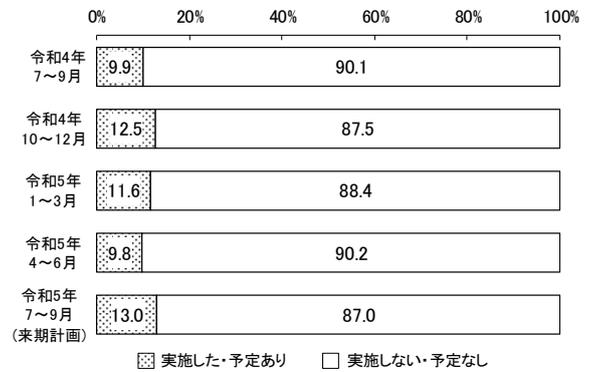
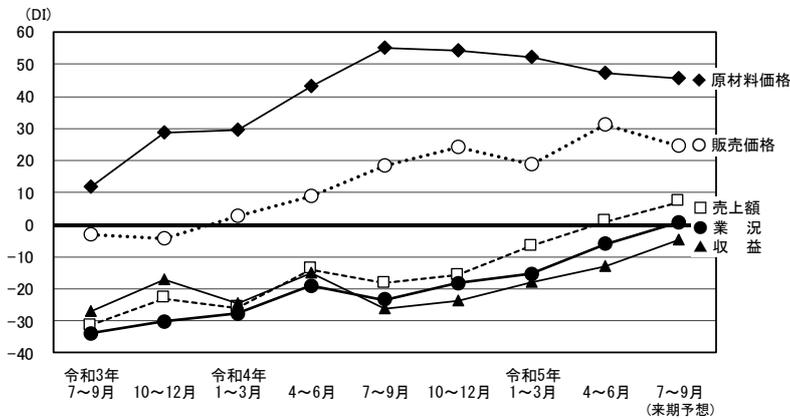
来期の見通しについて、業況（0.7 予測）は大幅に改善して好調に転じると見込まれている。売上額（7.2 予測）は増加傾向を大きく強め、受注残（ $\Delta 0.8$  予測）は減少幅がやや縮小、収益（ $\Delta 4.9$  予測）は減益幅が大幅に縮小すると予想している。価格面では、販売価格（24.5 予測）は上昇が大きく弱まり、原材料価格（45.5 予測）は今期並の上昇が続くと予想している。

製造業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、販売価格、収益の動き（実績）と来期の予測

設備投資動向



経営上の問題点

	令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期		令和5年 1~3月期		令和5年 4~6月期	
上位5項目	売上の停滞・減少	41.5%	原材料高	55.2%	原材料高	55.8%	原材料高	51.1%
	原材料高	37.2%	売上の停滞・減少	38.5%	売上の停滞・減少	37.9%	売上の停滞・減少	40.2%
	同業者間の競争の激化	29.8%	利幅の縮小	28.1%	利幅の縮小	29.5%	同業者間の競争の激化	23.9%
	利幅の縮小	21.3%	同業者間の競争の激化	16.7%	同業者間の競争の激化	16.8%	利幅の縮小	22.8%
	大手企業との競争の激化	18.1%	大手企業との競争の激化	12.5%	大手企業との競争の激化	12.6%	仕入先からの値上げ要請	9.8%

重点経営施策

	令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期		令和4年 1~3月期		令和5年 4~6月期	
上位5項目	販路を広げる	56.4%	販路を広げる	64.6%	販路を広げる	60.0%	販路を広げる	62.0%
	経費を節減する	42.6%	経費を節減する	46.9%	経費を節減する	50.5%	経費を節減する	53.3%
	情報力を強化する	14.9%	新製品・技術を開発する	12.5%	新製品・技術を開発する	14.7%	新製品・技術を開発する	16.3%
	新製品・技術を開発する	13.8%	情報力を強化する		情報力を強化する	13.7%	情報力を強化する	14.1%
	人材を確保する	10.6%	人材を確保する	11.5%	人材を確保する	8.4%	人材を確保する	13.0%

# 業種別動向

## 繊維工業、衣服・その他繊維製品

業況(△52.0→△24.6)は悪化幅が極端に縮小した。売上額(△54.2→△3.7)と収益(△56.1→9.2)はともに非常に大幅に改善し、収益は良化に転じた。販売価格(4.1→56.1)、原材料価格(17.2→83.6)はともに上昇が極端に強まった。

来期の予測は、業況(△9.1)は更に悪化幅が大幅に縮小すると予想される。売上額(69.4)は極端に改善して増勢に転じ、収益(48.6)も増益幅が非常に大幅に拡大すると見込まれる。価格面では、販売価格(37.8)は上昇が大きく弱まり、原材料価格(80.0)は上昇がわずかに弱まるとみている。

## 出版、印刷、製版、製本業

業況(△36.0→△23.2)は厳しさが大幅に和らいだ。売上額(△20.2→△11.3)は減少幅が大幅に縮小し、収益(△27.0→△32.1)は減益幅がやや拡大した。販売価格(1.8→9.4)は上昇傾向を大幅に強め、原材料価格(52.0→32.7)は上昇が大幅に弱まった。

来期の予測は、業況(△27.0)は悪化幅がわずかに拡大すると予想される。売上額(△14.6)は減少傾向をやや強め、収益(△31.1)は今期並の減少が続くと見込まれる。価格面では、販売価格(14.1)は上昇傾向が若干強まり、原材料価格(32.8)は今期同様の上昇が続くとみている。

## 金属製品、建設用金属製品

業況(△20.5→△6.4)は厳しさが大幅に和らいだ。売上額(△1.3→3.3)は幾分改善して良化に転じ、収益(△9.0→△10.0)は前期並の減少が続いた。販売価格(12.6→△1.8)は大幅に下降に転じ、原材料価格(55.2→25.8)は上昇が大きく弱まった。

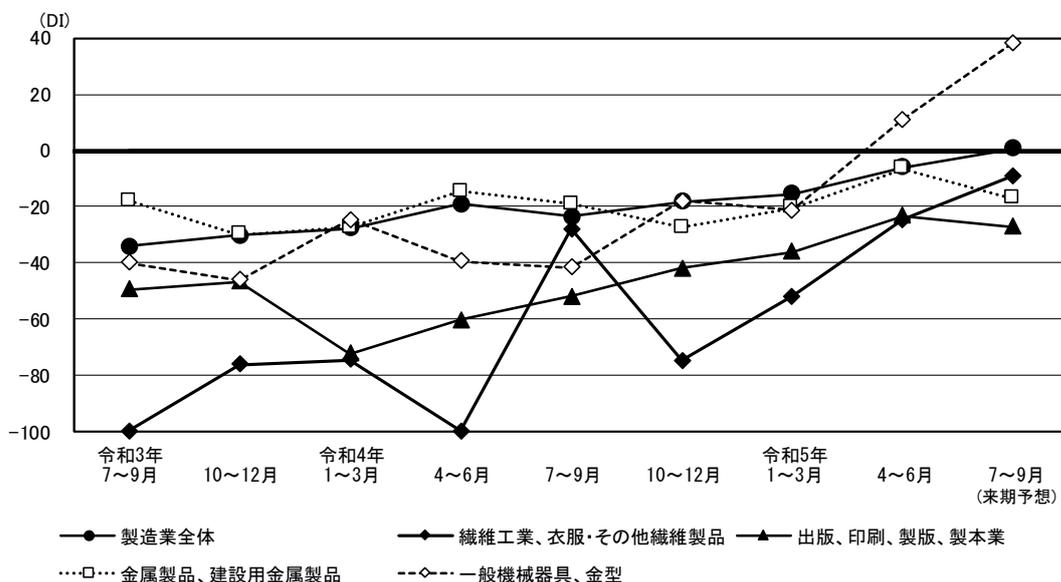
来期の予測は、業況(△17.2)は悪化幅が大きく拡大すると予想される。売上額(△10.3)は再び大きく水面下に落ち込み、収益(△19.2)も減益傾向が大きく強まると見込まれる。価格面では、販売価格(△1.8)は変動なく推移し、原材料価格(37.4)は上昇が大幅に強まるとみている。

## 一般機械器具、金型

業況(△21.3→11.2)は極端に改善して好調に転じた。売上額(△21.2→△9.4)は減少幅が大幅に縮小し、収益(△35.1→2.3)は非常に大幅に改善して水面下を脱した。販売価格(21.0→35.1)と原材料価格(36.5→48.5)はともに上昇が大きく強まった。

来期の予測は、業況(38.5)は好調感が極端に強まると予想される。売上額(△6.1)は減少幅がやや縮小し、収益(16.2)は増益幅が大きく拡大するとみている。価格面では、販売価格(19.6)は上昇が大幅に弱まり、原材料価格(49.6)は今期並の上昇が続くと予想される。

【製造業】業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



# 小 売 業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業 況

業況DI（ $\Delta 18.3 \rightarrow \Delta 15.1$ ）は前期比3.2ポイント増と厳しさが若干和らいだ。全都（ $\Delta 14.2$ ）との比較では、本区がわずかに下回っているもののほぼ同水準となっている。

業種（中分類）別では、「飲食店」（ $\Delta 21.5 \rightarrow 13.6$ ）は極端に改善してプラスに転じた。「飲食料品」（ $\Delta 10.6 \rightarrow \Delta 16.9$ ）は悪化幅が大きく拡大し、「衣服、呉服、身の回り品」（ $\Delta 26.7 \rightarrow \Delta 53.7$ ）は悪化傾向が非常に大幅に強まった。

## 売 上 額 ・ 収 益

売上額（ $\Delta 21.8 \rightarrow \Delta 4.7$ ）は減少傾向が大幅に弱まり、収益（ $\Delta 28.5 \rightarrow \Delta 8.4$ ）は減益幅が極端に縮小した。

## 販 売 価 格 ・ 仕 入 価 格

販売価格（ $26.5 \rightarrow 28.4$ ）は前期並の上昇が続き、仕入価格（ $40.6 \rightarrow 47.9$ ）は上昇傾向が大幅に強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り（ $\Delta 17.8 \rightarrow \Delta 7.2$ ）は窮屈感がかなり緩和し、借入難易度（ $0.0 \rightarrow 0.0$ ）は前期同様で変化がなかった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業（ $7.3\% \rightarrow 0.0\%$ ）は前期から7.3ポイント減少した。

## 経営上の問題点・重点経営施策

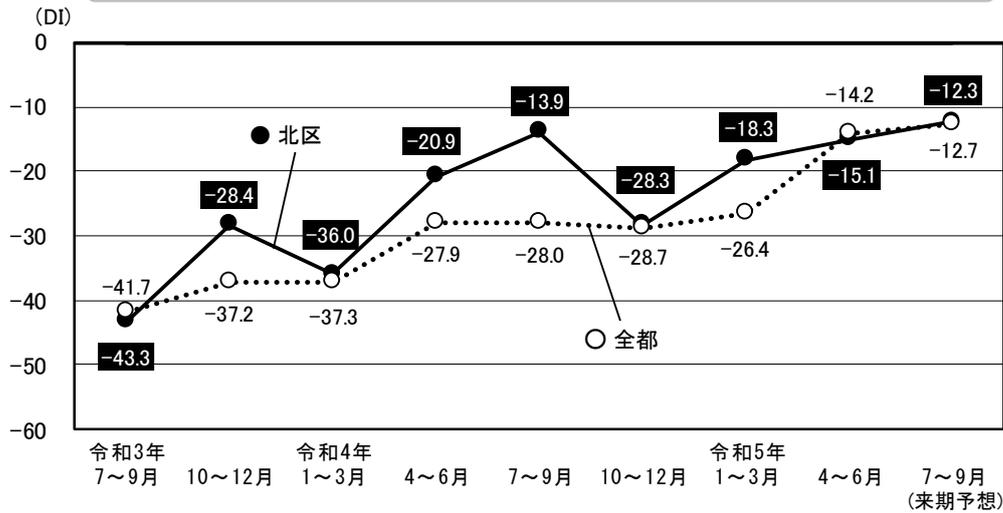
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（37.3%）が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」（28.8%）、「大型店との競争の激化」（27.1%）、「利幅の縮小」（23.7%）、「仕入先からの値上げ要請」（22.0%）の順となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（50.8%）が引き続き最多となり、以下、「品揃えを改善する」（33.9%）、「仕入先を開拓・選別する」（20.3%）、「宣伝・広告を強化する」（18.6%）、「商店街事業を活性化させる」、「売れ筋商品を取り扱う」（各11.9%）の順となった。

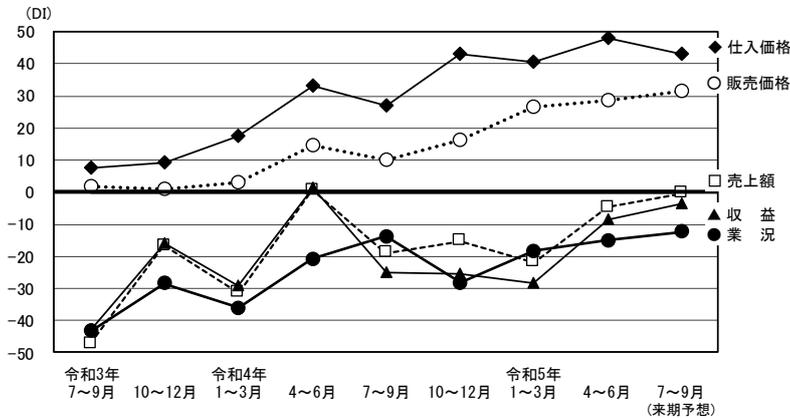
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 12.3$  予測）は悪化幅がわずかに縮小すると見込まれている。売上額（ $\Delta 0.3$  予測）と収益（ $\Delta 3.4$  予測）は減少・減益傾向がやや弱まるとみている。価格面では、販売価格（31.5 予測）は上昇傾向をわずかに強め、仕入価格（43.0 予測）は上昇がやや弱まると予想している。

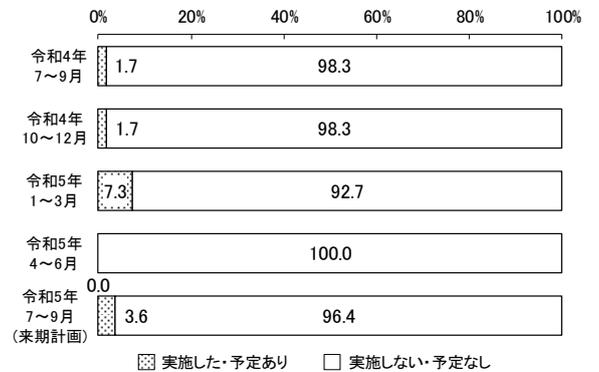
## 小売業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 売上額、販売価格、収益の動き（実績）と来期の予測



## 設備投資動向



## 経営上の問題点

	令和4年7～9月期		令和4年10～12月期		令和5年1～3月期		令和5年4～6月期	
上位5項目	売上の停滞・減少	42.6%	売上の停滞・減少	39.0%	売上の停滞・減少	44.1%	売上の停滞・減少	37.3%
	同業者間の競争の激化	27.9%	利幅の縮小	25.4%	仕入先からの値上げ要請	25.4%	同業者間の競争の激化	28.8%
	利幅の縮小	19.7%	同業者間の競争の激化		利幅の縮小		大型店との競争の激化	27.1%
	商店街の集客力の低下 大型店との競争の激化	16.4%	仕入先からの値上げ要請	23.7%	同業者間の競争の激化	20.3%	利幅の縮小	23.7%
			大型店との競争の激化	16.9%	商店街の集客力の低下	18.6%	仕入先からの値上げ要請	22.0%

## 重点経営施策

	令和4年7～9月期		令和4年10～12月期		令和4年1～3月期		令和5年4～6月期	
上位5項目	経費を節減する	44.3%	経費を節減する	54.2%	経費を節減する	49.2%	経費を節減する	50.8%
	品揃えを改善する	31.1%	品揃えを改善する	30.5%	品揃えを改善する	33.9%	品揃えを改善する	33.9%
	商店街事業を活性化させる	14.8%	宣伝・広告を強化する	16.9%	宣伝・広告を強化する	18.6%	仕入先を開拓・選別する	20.3%
	宣伝・広告を強化する	11.5%	商店街事業を活性化させる	15.3%	売れ筋商品を取り扱う	16.9%	宣伝・広告を強化する	18.6%
	仕入先を開拓・選別する	9.8%	仕入先を開拓・選別する	11.9%	商店街事業を活性化させる	15.3%	商店街事業を活性化させる 売れ筋商品を取り扱う	11.9%

## 業種別動向

### 飲 食 店

業況(△21.5→13.6)は極端に改善してプラスに転じた。売上額(△23.3→12.0)は非常に大幅に好転して水面下を脱し、収益(△31.7→△9.1)は減益幅が極端に縮小した。販売価格(21.8→28.7)、仕入価格(46.2→58.9)はともに上昇傾向が大きく強まった。

来期の予測は、業況(14.8)は今期同様の好感感が続くと予想している。売上額(8.6)は上昇がわずかに弱まり、収益(△4.4)は減益幅が幾分縮小すると見込んでいる。価格面では、販売価格(39.7)は上昇傾向が大きく強まり、仕入価格(53.2)は上昇がやや弱まるとみている。

### 飲 食 料 品

業況(△10.6→△16.9)は悪化幅が大きく拡大した。売上額(△21.1→△6.1)、収益(△13.1→△0.6)は減少・減益幅が大幅に縮小した。販売価格(34.9→27.9)は上昇傾向が大きく弱まり、仕入価格(39.5→53.7)は上昇が大幅に強まった。

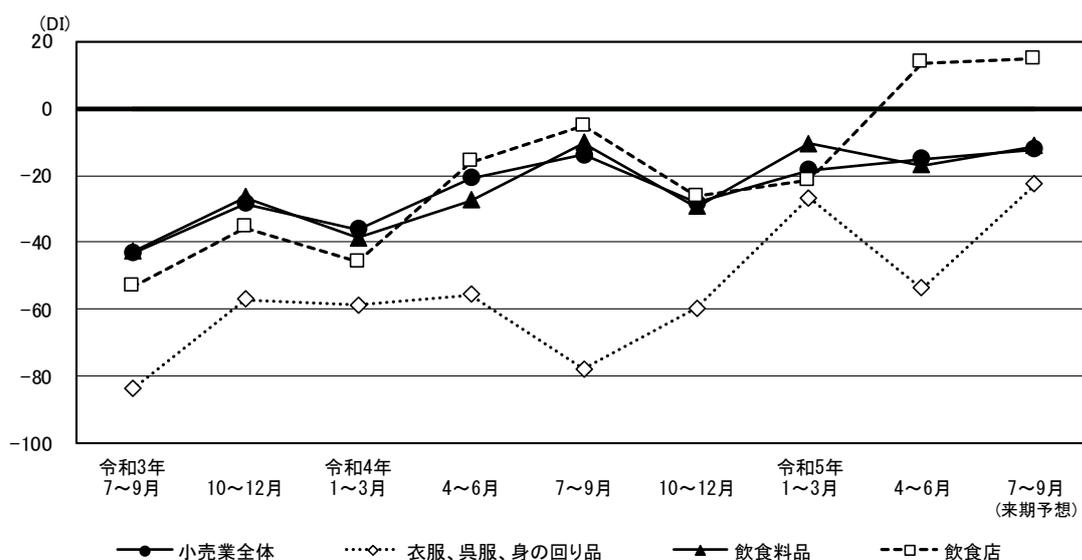
来期の予測は、業況(△11.2)は悪化幅がやや縮小すると予想している。売上額(4.5)、収益(5.4)はともに大きく上昇に転じるとみている。価格面では、販売価格(34.9)は上昇傾向を大きく強め、仕入価格(51.7)は上昇がわずかに弱まるとみている。

### 衣服、呉服、身の回り品

業況(△26.7→△53.7)は悪化傾向が非常に大幅に強まった。売上額(△60.2→△29.6)、収益(△60.7→△19.5)ともに減少・減益幅が極端に縮小した。販売価格(0.6→12.1)、仕入価格(33.9→52.8)はともに上昇傾向が大幅に強まった。

来期の予測は、業況(△22.6)は厳しさが極端に和らぐと予想している。売上額(6.1)、収益(2.0)はともに非常に大幅に改善して良化に転じると見込んでいる。価格面では、販売価格(23.2)は上昇が大きく強まり、仕入価格(53.3)は今期並の上昇が続くとみている。

【小売業】業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



# サービス業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業況

業況DI ( $\Delta 13.9 \rightarrow \Delta 15.3$ ) は前期比 1.4 ポイント減と前期同様の厳しさが続いた。全都 ( $\Delta 2.7$ ) との比較では、本区が 12.6 ポイント下回っている。

## 売上額・収益

売上額 ( $1.5 \rightarrow \Delta 4.0$ ) はやや後退して増加から減少に転じ、収益 ( $\Delta 22.9 \rightarrow \Delta 10.3$ ) は減益幅が大幅に縮小した。

## 料金価格・材料価格

料金価格 ( $9.9 \rightarrow 22.0$ )、材料価格 ( $46.2 \rightarrow 59.8$ ) はともに上昇傾向が大きく強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 14.6 \rightarrow \Delta 9.5$ ) は窮屈感がやや緩和し、借入難易度 ( $\Delta 10.5 \rightarrow 0.0$ ) は厳しさが大幅に和らいだ。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業 ( $16.0\% \rightarrow 8.0\%$ ) は前期から 8.0 ポイント減少した。

## 経営上の問題点・重点経営施策

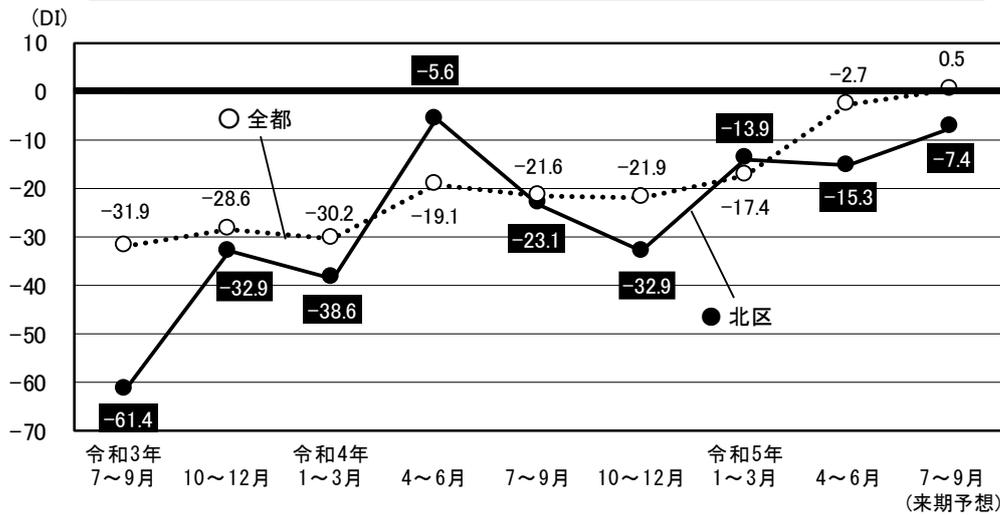
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(48.0%) が今期も最多となり、以下、「材料価格の上昇」(28.0%)、「売上の停滞・減少」(20.0%)、「店舗・設備の狭小・老朽化」、「大企業との競争の激化」、「人手不足」(各 12.0%) の順となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」(48.0%) が今期は最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(36.0%)、「販路を広げる」(32.0%)、「店舗・設備を改装する」(16.0%)、「技術力を強化する」(12.0%) の順となった。

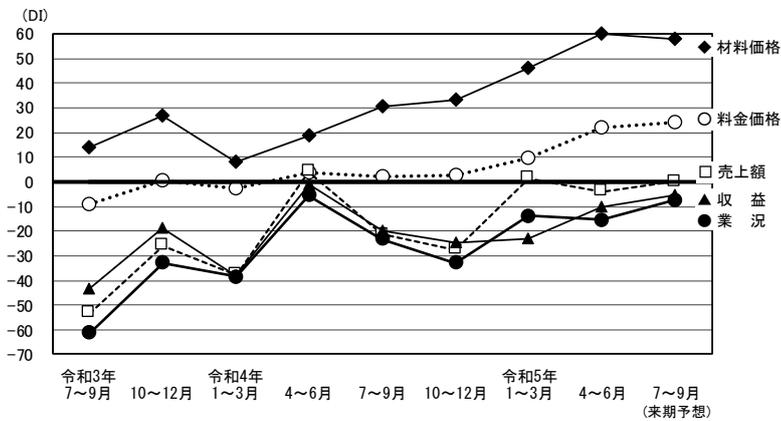
## 来期の見通し

来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 7.4$  予測) は悪化幅が大幅に縮小すると予想している。売上額 (0.2 予測) はわずかに増加に転じ、収益 ( $\Delta 5.6$  予測) は減少幅がやや縮小すると見込んでいる。価格面では、料金価格 (24.1 予測) は上昇傾向が若干強まり、材料価格 (57.7 予測) は上昇が幾分弱まるとみている。

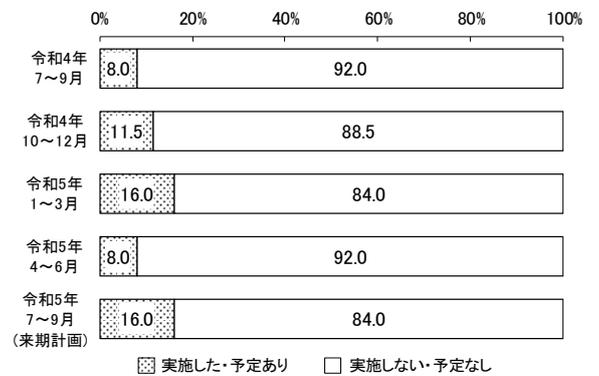
## サービス業 北区和全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 売上額、料金価格、収益の動き（実績）と来期の予測



## 設備投資動向



## 経営上の問題点

	令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期		令和5年 1~3月期		令和5年 4~6月期	
上位5項目	同業者間の競争の激化	40.0%	同業者間の競争の激化	38.5%	同業者間の競争の激化	48.0%	同業者間の競争の激化	48.0%
	材料価格の上昇	20.0%	売上の停滞・減少		材料価格の上昇	24.0%	材料価格の上昇	28.0%
	売上の停滞・減少	16.0%	材料価格の上昇	30.8%	店舗・設備の狭小・老朽化	16.0%	売上の停滞・減少	20.0%
	商圈人口の減少	12.0%	大企業との競争の激化	15.4%	売上の停滞・減少		店舗・設備の狭小・老朽化	
	店舗・設備の狭小・老朽化 大企業との競争の激化	8.0%	商圈人口の減少 人件費の増加	11.5%	商圈人口の減少 人手不足 人件費の増加	12.0%	大企業との競争の激化 人手不足	12.0%

## 重点経営施策

	令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期		令和5年 1~3月期		令和5年 4~6月期	
上位5項目	販路を広げる	36.0%	宣伝・広告を強化する	50.0%	宣伝・広告を強化する	48.0%	経費を節減する	48.0%
	経費を節減する	32.0%	経費を節減する	46.2%	経費を節減する	40.0%	宣伝・広告を強化する	36.0%
	宣伝・広告を強化する	24.0%	販路を広げる	30.8%	販路を広げる	32.0%	販路を広げる	32.0%
	店舗・設備を改装する	20.0%	技術力を強化する	11.5%	店舗・設備を改装する	20.0%	店舗・設備を改装する	16.0%
	教育訓練を強化する 技術力を強化する	4.0%	店舗・設備を改装する		技術力を強化する	8.0%	技術力を強化する	12.0%

# 建設業



※コメント中における2期分のDI値は（前期→今期）を表す。

## 業況

業況DI ( $\Delta 21.2 \rightarrow \Delta 2.9$ ) は前期比 18.3 ポイント増と悪化傾向がかなり弱まった。全都 (11.0) との比較では、本区が 13.9 ポイント下回っている。

## 売上額・収益

売上額 (0.9  $\rightarrow$  7.2) は増加幅が大きく拡大し、収益 ( $\Delta 14.9 \rightarrow \Delta 3.0$ ) は減益幅が大幅に縮小した。

## 受注残・施工高

受注残 ( $\Delta 4.3 \rightarrow 4.2$ ) は大幅に増加に転じ、施工高 (16.8  $\rightarrow$  24.0) は増加傾向が大きく強まった。

## 請負価格・材料価格

請負価格 (32.7  $\rightarrow$  37.0) は上昇がやや強まり、材料価格 (78.5  $\rightarrow$  69.2) は上昇傾向が大幅に弱まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 4.3 \rightarrow 8.5$ ) は大幅に改善して窮屈感を脱し、借入難易度 (17.3  $\rightarrow$  6.5) は容易さが大きく後退した。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業 (9.4%  $\rightarrow$  8.6%) は前期から 0.8 ポイント減少した。

## 経営上の問題点・重点経営施策

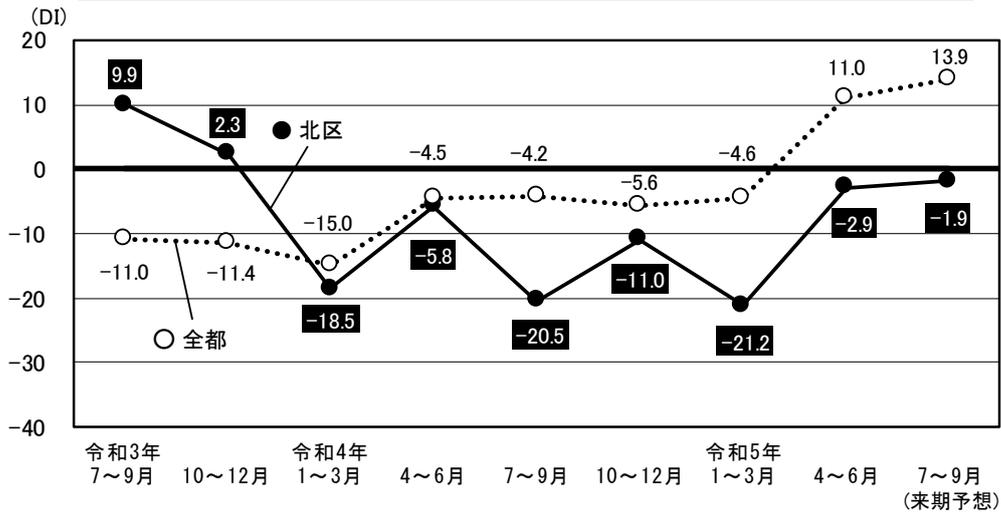
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(60.0%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各 22.9%)、「利幅の縮小」、「売上の停滞・減少」(各 17.1%) の順となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」(40.0%) が引き続き最多となり、以下、「販路を広げる」(34.3%)、「人材を確保する」、「情報力を強化する」(各 28.6%)、「技術力を高める」(20.0%) の順となった。

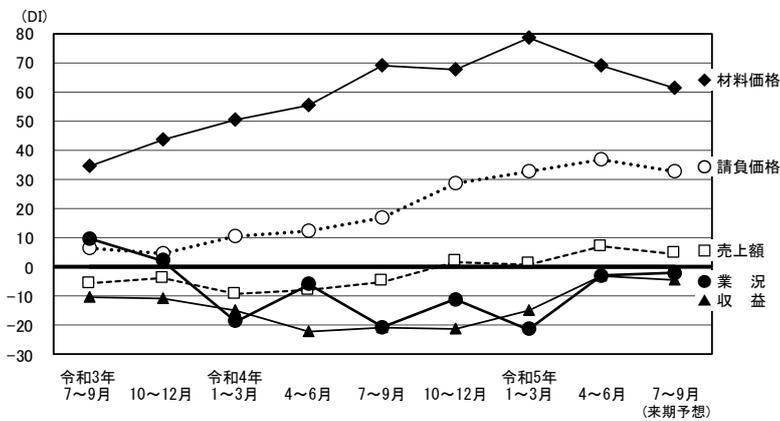
## 来期の見通し

来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 1.9$  予測) は今期同様の水準で推移すると見込まれている。売上額 (4.7 予測) は増加幅がわずかに縮小し、収益 ( $\Delta 4.3$  予測) は今期並の減少が続くとみている。受注残 ( $\Delta 0.3$  予測) はわずかに減少に転じ、施工高 (7.6 予測) は増加傾向が大幅に弱まるとみている。価格面では、請負価格 (32.8 予測) は上昇幅がやや縮小し、材料価格 (61.3 予測) は上昇が大きく弱まると予想している。

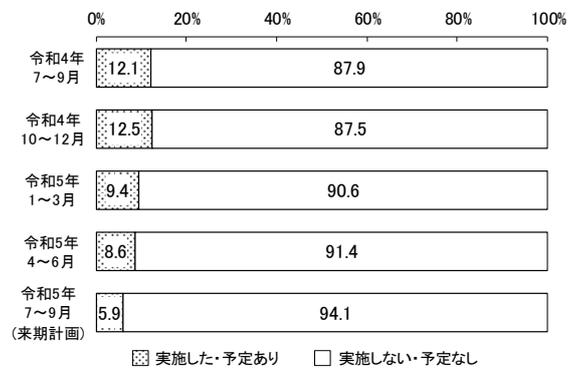
建設業 北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、請負価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期		令和5年 1~3月期		令和5年 4~6月期	
上位5項目	材料価格の上昇	66.7%	材料価格の上昇	71.9%	材料価格の上昇	75.0%	材料価格の上昇	60.0%
	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	24.2%	利幅の縮小	28.1%	利幅の縮小	28.1%	同業者間の競争の激化 人手不足	22.9%
	人手不足	21.2%	同業者間の競争の激化 人手不足	18.8%	人手不足	25.0%	人手不足	
	利幅の縮小	15.2%	人手不足	18.8%	人件費の増加 同業者間の競争の激化	18.8%	利幅の縮小 売上の停滞・減少	17.1%
		15.2%	売上の停滞・減少	15.6%	同業者間の競争の激化	18.8%	売上の停滞・減少	17.1%

重点経営施策

	令和4年 7~9月期		令和4年 10~12月期		令和5年 1~3月期		令和5年 4~6月期	
上位5項目	経費を節減する	60.6%	経費を節減する	50.0%	経費を節減する	59.4%	経費を節減する	40.0%
	販路を広げる	36.4%	人材を確保する 販路を広げる	31.3%	情報力を強化する	40.6%	販路を広げる	34.3%
	人材を確保する	30.3%	情報力を強化する	28.1%	人材を確保する 販路を広げる	28.1%	人材を確保する 情報力を強化する	28.6%
	技術力を高める	18.2%	技術力を高める	15.6%	技術力を高める	15.6%	技術力を高める	20.0%
	情報力を強化する	9.1%	技術力を高める	15.6%	技術力を高める	15.6%	技術力を高める	20.0%

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2023年3月調査		2023年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	1	3	5	4	9	4
非製造業	20	15	23	3	20	-3
全産業	10	9	13	3	14	1
中堅企業						
製造業	-5	-4	0	5	2	2
非製造業	14	8	17	3	12	-5
全産業	7	3	11	4	8	-3
中小企業						
製造業	-6	-4	-5	1	-1	4
非製造業	8	3	11	3	7	-4
全産業	3	0	5	2	4	-1
全規模合計						
製造業	-4	-3	-1	3	2	3
非製造業	12	6	14	2	10	-4
全産業	5	2	8	3	7	-1

(注)判断項目において、「最近」は回答時点を、「先行き」は3か月後を示す。「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2022年度		2023年度	
		修正率	(計画)	修正率	
大企業	製造業	11.3	0.2	2.0	0.9
	国内	9.0	-0.4	2.9	1.2
	輸出	16.1	1.4	0.3	0.3
	非製造業	10.1	0.1	2.1	1.4
	全産業	10.6	0.2	2.0	1.2
中堅企業	製造業	8.0	0.5	3.2	-0.1
	非製造業	7.2	0.7	2.5	2.0
	全産業	7.4	0.6	2.7	1.4
中小企業	製造業	6.1	1.2	2.0	0.9
	非製造業	6.0	1.1	0.4	1.2
	全産業	6.0	1.1	0.7	1.1
全規模合計	製造業	9.8	0.4	2.2	0.8
	非製造業	8.1	0.6	1.6	1.4
	全産業	8.7	0.5	1.8	1.2

(注)修正率・幅は、前回調査との対比。

[調査対象企業数]

(2023年6月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,766社	5,381社	9,147社	99.4%
うち大企業	958社	856社	1,814社	99.6%
中堅企業	1,000社	1,551社	2,551社	99.5%
中小企業	1,808社	2,974社	4,782社	99.4%

<回答期間> 令和5年5月29日~6月30日

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2022年度			2023年度		
		上期	下期	上期	下期	下期	
米ドル円 (円/ドル)	2023年 3月調査	130.65	129.26	132.03	131.72	131.81	131.62
	2023年 6月調査	131.19	129.60	132.79	132.43	132.60	132.27
ユーロ円 (円/ユーロ)	2023年 3月調査	137.38	136.30	138.47	138.29	138.34	138.23
	2023年 6月調査	138.21	136.53	139.89	140.11	140.28	139.95

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2023年3月調査		2023年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス 需給判断 〔需要超過〕- 〔供給超過〕	製造業	-14	-15	-18	-4	-16	2
	うち素材業種	-20	-19	-22	-2	-22	0
	加工業種	-11	-13	-14	-3	-13	1
	非製造業	-9	-11	-9	0	-10	-1
海外での製商品 需給判断 〔需要超過〕- 〔供給超過〕	製造業	-9	-9	-13	-4	-11	2
	うち素材業種	-15	-13	-23	-8	-20	3
	加工業種	-4	-6	-6	-2	-5	1

製商品在庫 水準判断 〔過大〕- 〔不足〕	製造業	16	18	2		
	うち素材業種	17	20	3		
	加工業種	15	17	2		
製商品流通 在庫水準判断 〔過大〕- 〔不足〕	製造業	11	14	3		
	うち素材業種	17	21	4		
	加工業種	8	9	1		

販売価格判断 〔上昇〕- 〔下落〕	製造業	37	42	36	-1	32	-4
	うち素材業種	38	40	36	-2	29	-7
	加工業種	37	42	37	0	34	-3
	非製造業	27	34	27	0	30	3
仕入価格判断 〔上昇〕- 〔下落〕	製造業	72	69	66	-6	58	-8
	うち素材業種	64	61	57	-7	49	-8
	加工業種	78	75	72	-6	65	-7
	非製造業	60	62	57	-3	57	0

# 全国の景況

出典：経済産業省中小企業庁（調査機関 独立行政法人 中小企業基盤整備機構）

## <調査の概要>

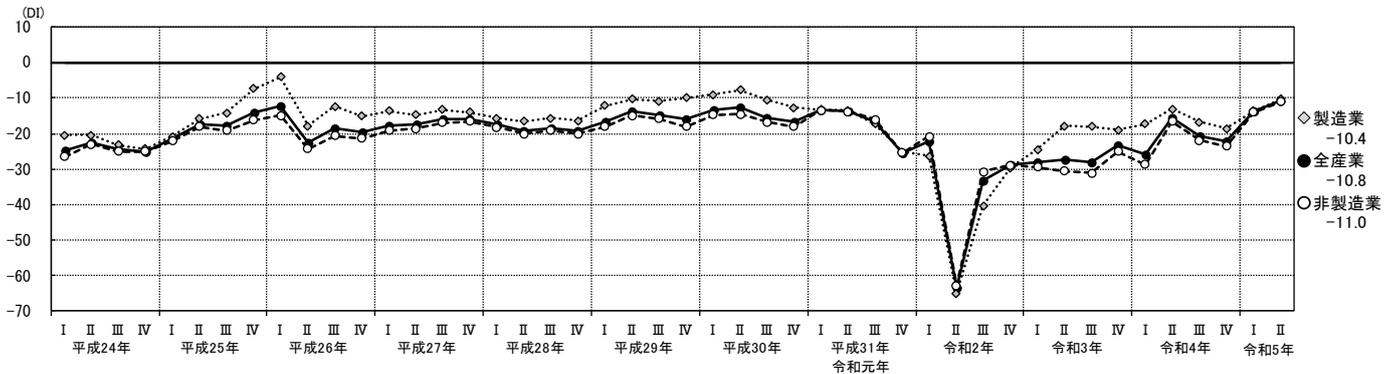
調査時点	令和5年6月1日時点
調査方法	原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員及び中小企業団体中央会の情報連絡員による聴き取り
調査対象	中小企業基本法に定義する、全国の中小企業（全国18,830社を対象に実施、18,088社より有効回答を得る）

## <調査結果のポイント>

～中小企業の業況判断DIは、2期連続して上昇した。～

- 全産業の業況判断DIは、△10.8（前期差2.9ポイント増）となり、2期連続して上昇した。
- 産業別に見ると、製造業の業況判断DIは、△10.4（前期差3.2ポイント増）となり、2期連続して上昇した。非製造業の業況判断DIは、△11.0（前期差3.1ポイント増）となり、2期連続して上昇した。
- 全産業の長期資金借入難易度DIは、△4.9（前期差0.8ポイント増）と2期連続して上昇し、短期資金借入難易度DIは、△2.9（前期差0.6ポイント増）と2期連続して上昇した。

## <中小企業の業況判断DIの推移>



## <業種別・地域別業況判断DIの推移>

	調査期	全国	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄
全産業	前々期 '22/10~12	△22.1	△24.5	△28.0	△22.1	△23.6	△19.8	△23.1	△22.7	△19.2
	前期 '23/1~3	△13.7	△14.8	△18.6	△12.4	△15.1	△15.3	△16.6	△17.7	△8.5
	今期 '23/4~6	△10.8	△12.9	△13.6	△9.9	△13.3	△10.9	△13.1	△9.9	△7.2
	来期見通し '23/7~9	△6.4	-	-	-	-	-	-	-	-
製造業	前々期 '22/10~12	△18.7	△23.3	△27.9	△18.2	△16.8	△15.4	△20.2	△17.3	△17.8
	前期 '23/1~3	△13.6	△10.2	△18.3	△14.5	△11.5	△15.5	△13.6	△22.2	△6.4
	今期 '23/4~6	△10.4	△1.6	△14.9	△10.6	△8.6	△10.0	△14.1	△11.7	△9.3
	来期見通し '23/7~9	△3.5	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業	前々期 '22/10~12	△15.7	△8.4	△26.2	△17.5	△19.0	△11.3	△11.9	△10.0	△13.8
	前期 '23/1~3	△13.9	△2.7	△24.7	△13.3	△16.2	△14.7	△13.7	△10.6	△10.3
	今期 '23/4~6	△9.0	△8.9	△11.2	△6.0	△14.9	△7.5	△20.0	△3.7	△2.6
	来期見通し '23/7~9	△10.4	-	-	-	-	-	-	-	-
卸売業	前々期 '22/10~12	△20.0	△17.6	△10.1	△23.9	△22.6	△23.7	△18.6	△17.7	△13.4
	前期 '23/1~3	△9.8	△14.4	△2.2	△8.9	△6.1	△14.3	△13.9	△11.3	△10.1
	今期 '23/4~6	△9.3	△6.6	△11.3	△15.4	△9.0	△0.5	△10.4	△3.6	△9.7
	来期見通し '23/7~9	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
小売業	前々期 '22/10~12	△30.4	△34.4	△36.7	△30.9	△30.4	△23.8	△32.7	△33.4	△26.1
	前期 '23/1~3	△22.9	△20.8	△28.9	△20.6	△27.7	△19.8	△28.1	△26.3	△15.9
	今期 '23/4~6	△22.1	△28.0	△25.0	△21.8	△23.1	△23.6	△23.3	△22.0	△15.6
	来期見通し '23/7~9	△15.0	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス業	前々期 '22/10~12	△22.3	△27.8	△25.4	△20.1	△26.0	△22.6	△23.1	△19.4	△17.6
	前期 '23/1~3	△8.7	△24.7	△12.1	△4.7	△10.7	△12.0	△10.8	△15.8	△5.6
	今期 '23/4~6	△4.0	△11.8	△6.1	△1.8	△9.8	△5.7	△1.2	△3.2	△0.6
	来期見通し '23/7~9	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-

1 概況

東京都内の企業倒産は、382件（前期比12.7%増、前年同期比32.2%増）、負債総額は、2315億32百万円（前期比124.6%増、前年同期比465.7%増）となった。主因別の件数では、販売不振等の「不況型」が320件で、前期比15.9%増、前年同期比39.7%増となった。

業種別の件数を見ると、前期比では「教育、学習支援業・医療、福祉」（26.7%減）、「サービス業」（1.1%減）、「その他」（50.0%減）で減少し、「製造業」（39.1%増）、「卸売業」（37.2%増）、「建設業」（34.2%増）、「宿泊業、飲食サービス業」（24.1%増）、「小売業」（17.2%増）、「情報通信業」（2.2%増）で増加した。「不動産業」、「運輸業、郵便業」は増減がなかった。

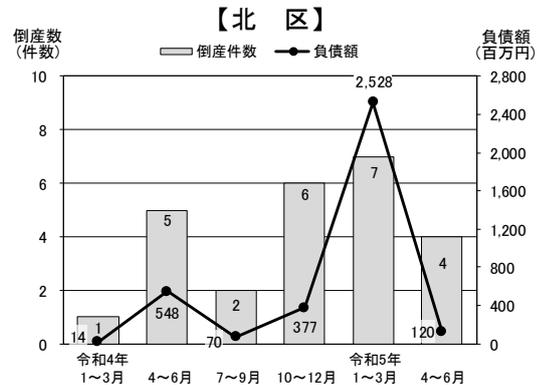
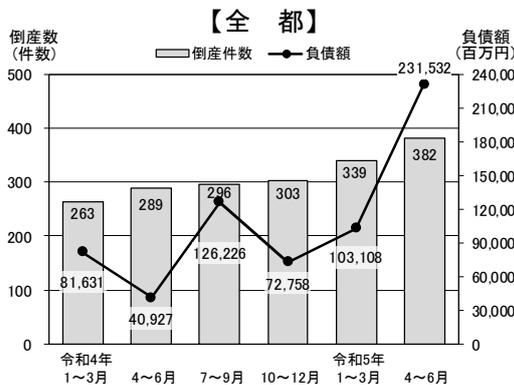
前年同期比では、「その他」（50.0%減）で減少し、「運輸業、郵便業」（500.0%増）、「情報通信業」（84.0%増）、「宿泊業、飲食サービス業」（80.0%増）、「建設業」（64.5%増）、「製造業」（52.4%増）、「卸売業」（18.0%増）、「サービス業」（14.3%増）、「教育、学習支援業・医療、福祉」（10.0%増）、「小売業」（6.3%増）で増加した。「不動産業」は増減がなかった。

北区の企業倒産は、4件（前期比42.9%減、前年同期比20.0%減）、負債総額は、1億20百万円（前期比95.3%減、前年同期比78.1%減）となった。

2 倒産件数と負債額の推移

(負債総額単位:百万円)

		令和4年	令和5年	令和5年	前期比	前年同期比
		4～6月	1～3月	4～6月		
全都	件数	289	339	382	12.7%	32.2%
	負債総額	40,927	103,108	231,532	124.6%	465.7%
北区	件数	5	7	4	-42.9%	-20.0%
	負債総額	548	2,528	120	-95.3%	-78.1%



3 主因別の倒産動向 (全都)

※全都(単位:件数)

倒産の主因	令和4年	令和5年	令和5年	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	4～6月	1～3月	4～6月		
販売不振	200	234	277	18.4%	38.5%
既往のしわ寄せ	26	40	42	5.0%	61.5%
売掛金等回収難	3	2	1	-50.0%	-66.7%
(不況型計)	229	276	320	15.9%	39.7%
放漫経営	16	26	31	19.2%	93.8%
過小資本	2	6	5	-16.7%	150.0%
他社倒産の余波	34	24	20	-16.7%	-41.2%
信用性低下	1	0	0	-	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	1	0	-100.0%	-
その他	7	6	6	0.0%	-14.3%
合計	289	339	382	12.7%	32.2%

4 業種別の倒産動向 (全都)

※全都(単位:件)

倒産件数	令和4年	令和5年	令和5年	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	4～6月	1～3月	4～6月		
建設業	31	38	51	34.2%	64.5%
製造業	21	23	32	39.1%	52.4%
情報通信業	25	45	46	2.2%	84.0%
運輸業、郵便業	1	6	6	0.0%	500.0%
卸売業	50	43	59	37.2%	18.0%
小売業	32	29	34	17.2%	6.3%
不動産業	16	16	16	0.0%	0.0%
宿泊業、飲食サービス業	20	29	36	24.1%	80.0%
教育、学習支援業・医療、福祉	10	15	11	-26.7%	10.0%
サービス業	77	89	88	-1.1%	14.3%
その他	6	6	3	-50.0%	-50.0%
合計	289	339	382	12.7%	32.2%

注1. 本調査は、北区の状況について記載している。問4、問5のグラフでは東京都全体と比較している。  
 注2. 北区の数値は6業種すべてのものであるが、業種別の比較については、本区の対象事業所が少ない「卸売業」と「不動産業」の2業種を除いた「製造業」「小売業」「サービス業」「建設業」の4業種についてのみ分析している。  
 注3. 表中の割合合計は、小数点以下第二位を四捨五入しているため、100%にならないこともある。

① 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況	賃上げの実施 『実施した』 22.9%、「していない」 76.3% 実施の原資:「販売価格の引上げ」 10.2%、「経費の節減」 8.9% 一時金支給の実施 『実施した』 11.0%、「していない」 88.1% 実施の原資:「経費の節減」 6.8%、「内部留保の取り崩し」 2.1%
② 価格上昇分相当の転嫁状況	原材料・仕入価格 『転嫁できている』 16.0%、「やや転嫁できている」 47.3% 「転嫁できていない」 36.7% 電力・エネルギー価格 『転嫁できている』 8.4%、「やや転嫁できている」 38.0% 「転嫁できていない」 53.2%
③ コロナ感染拡大前と比較した現在の売上状況	『増加した』 11.8%、「ほぼ変わらない」 53.4%、『減少した』 34.9%
④ 3～5年後に向けた事業展開	「現在の事業を、現状のまま継続したい」 55.3% 「新しい販路・市場を開拓したい」 11.1% 「新しい製品・商品・サービスを開発したい」 5.1% 「事業は縮小・撤退する」 2.6%
⑤ 人材確保のための職場環境改善に向けた取組みの実施状況	「賃上げ等、処遇面の改善」 21.1% 「ワークライフバランスの充実(長時間労働是正等)」 16.5% 「特にない」 58.2%

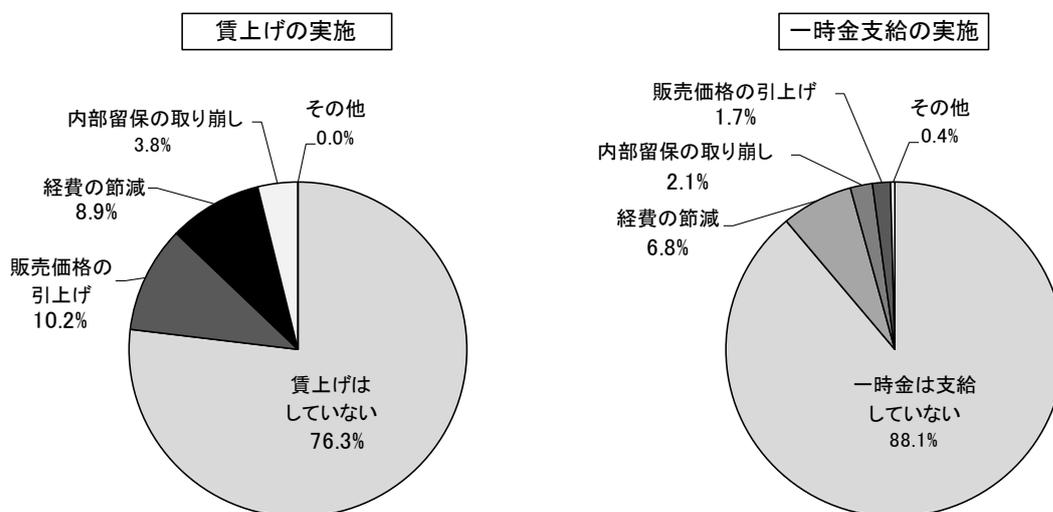
問1. 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況について

政府が企業に対して賃上げを要請していることに伴い、自社の「賃上げ」並びに「一時金支給」の実施状況について伺った。

その結果、「賃上げ」については、「賃上げはしていない」企業が全体の76.3%を占め、『実施した』企業(22.9%)においてその原資としては、「販売価格の引上げ」(10.2%)、「経費の節減」8.9%が上位となっている。業種別では、『実施した』企業は“建設業”で31.4%と最も高かった。

「一時金支給」については、「一時金は支給していない」企業が全体の88.1%を占め、『実施した』企業(11.0%)においてその原資としては、「経費の節減」(6.8%)、「内部留保の取り崩し」(2.1%)が上位となっている。業種別では、『実施した』企業は“建設業”で20.0%と最も高かった。

図表1 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況



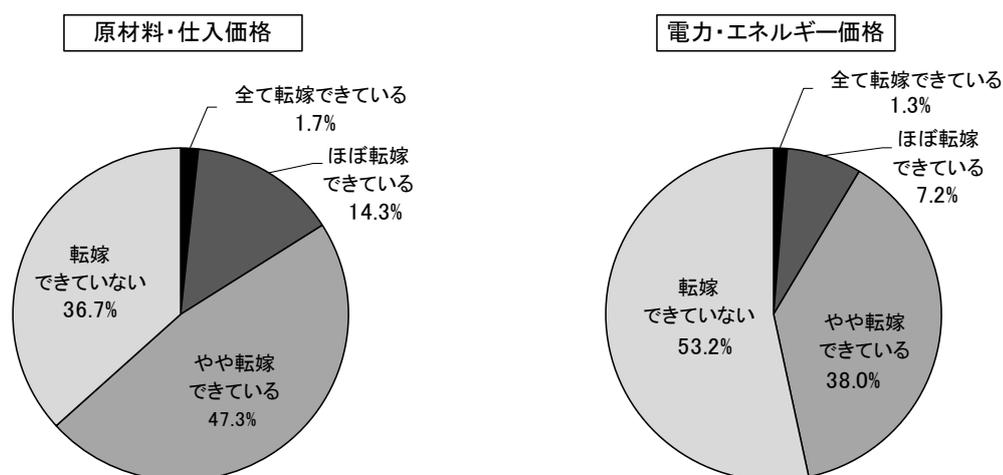
## 問2. 価格上昇分相当の転嫁状況（原材料・仕入価格、電力・エネルギー価格）について

昨今の原材料・仕入価格の上昇分や電力・エネルギー価格の上昇分相当を、販売価格に転嫁（上乘せ、値上げ）できているか、「原材料・仕入価格」と「電力・エネルギー価格」それぞれについて伺った。

その結果、「原材料・仕入価格」については、「やや転嫁できている」（47.3%）、「転嫁できていない」（36.7%）と続き、「ほぼ転嫁できている」（14.3%）と「全て転嫁できている」（1.7%）を合計した『転嫁できている』は16.0%に留まった。業種別では、『転嫁できている』企業は“小売業”で22.0%と最も高かった。

「電力・エネルギー価格」については、「転嫁できていない」（53.2%）、「やや転嫁できている」（38.0%）と続き、「ほぼ転嫁できている」（7.2%）と「全て転嫁できている」（1.3%）を合計した『転嫁できている』は8.4%に留まった。業種別では、『転嫁できている』企業は“建設業”で14.3%と最も高かった。

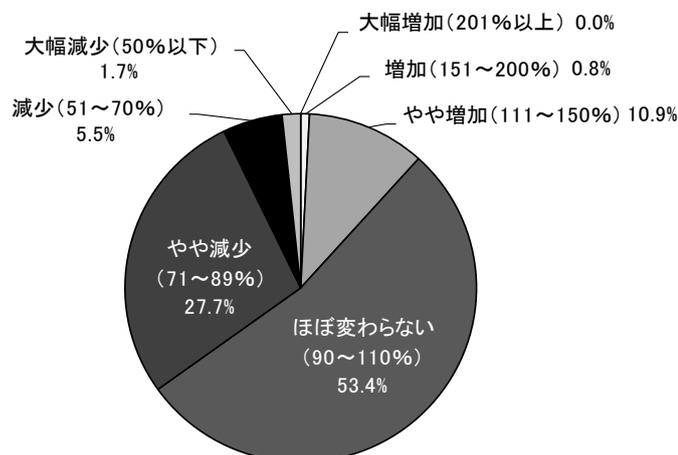
図表2 価格上昇分相当の転嫁状況



## 問3. コロナ感染拡大前（およそ3年前）と比較した現在の売上状況について

新型コロナウイルス感染拡大前（およそ3年前）と比べて、自社の現在の売上がどの程度となっているか伺ったところ、「ほぼ変わらない（90～110%）」との回答が全体の53.4%を占めて最も高かった。また、『増加した』企業は11.8%であり、その内訳は「やや増加（111～150%）」（10.9%）、「増加（151～200%）」（0.8%）であった。一方、『減少した』企業は34.9%であり、その内訳は「やや減少（71～89%）」（27.7%）、「減少（51～70%）」（5.5%）、「大幅減少（50%以下）」（1.7%）であった。業種別に見ると、『増加した』企業は“製造業”で15.2%と最も高かった。

図表3 コロナ感染拡大前と比較した現在の売上状況

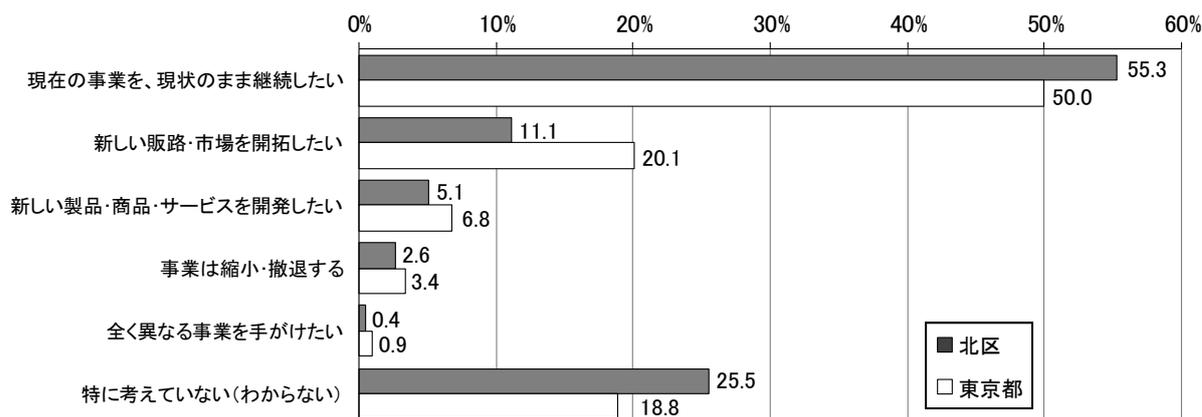


### 問4. 3～5年後に向けた事業展開について

3～5年後を見据え、現在の事業をどのように展開していきたいと考えているか伺ったところ、「現在の事業を、現状のまま継続したい」が55.3%と全体の半数を超えて最も高く、次いで、「新しい販路・市場を開拓したい」(11.1%)、「新しい製品・商品・サービスを開発したい」(5.1%)、「事業は縮小・撤退する」(2.6%)、「全く異なる事業を手がけたい」(0.4%)と続いている。一方、「特に考えていない(わからない)」との回答が25.5%であった。

業種別に見ると、「現在の事業を、現状のまま継続したい」では“建設業”が62.9%と最も高く、「新しい販路・市場を開拓したい」では“製造業”が20.0%と最も高かった。

図表4 3～5年後に向けた事業展開

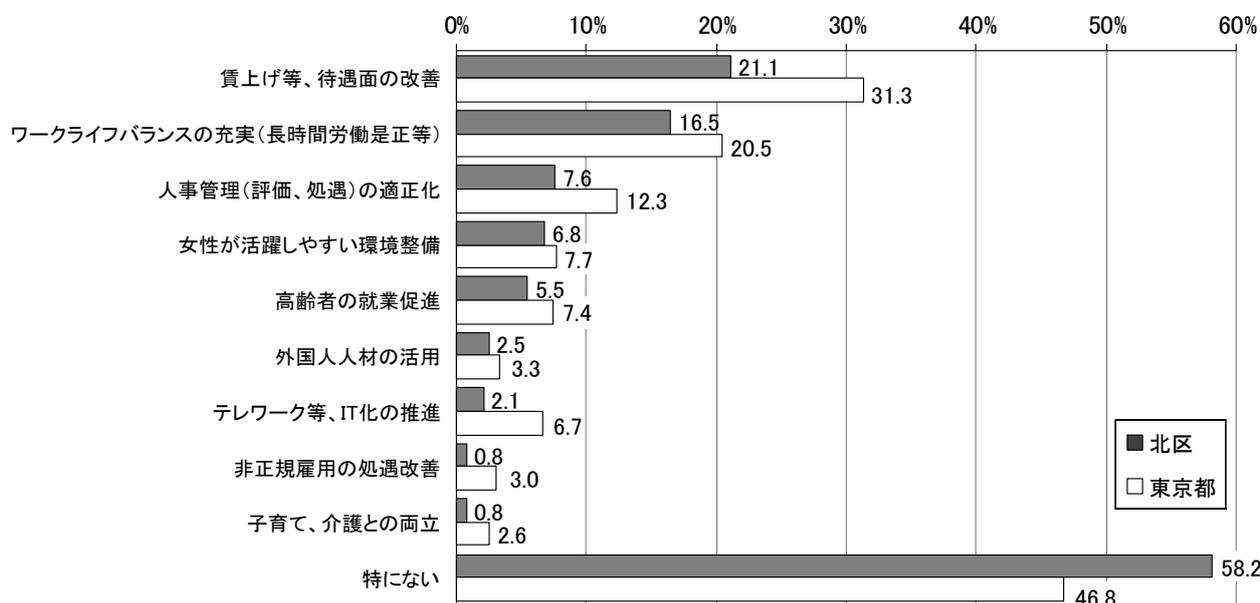


### 問5. 人材確保のための職場環境改善に向けた取組みの実施状況について（最大3項目まで）

人材確保のための職場環境改善へ向けて実施している取組みについて伺ったところ、「特にない」との回答が58.2%と最も高く、次いで「賃上げ等、待遇面の改善」(21.1%)、「ワークライフバランスの充実(長時間労働是正等)」(16.5%)、「人事管理(評価、処遇)の適正化」(7.6%)、「女性が活躍しやすい環境整備」(6.8%)、「高齢者の就業促進」(5.5%)、「外国人人材の活用」(2.5%)、「テレワーク等、IT化の推進」(2.1%)、「非正規雇用の処遇改善」(0.8%)、「子育て、介護との両立」(0.8%)と続いている。

業種別に見ると、「ワークライフバランスの充実」は“製造業”で24.2%と最も高く、「人事管理(評価、処遇)の適正化」は“建設業”で11.4%と最も高かった。

図表5 職場環境改善に向けた取組みの実施状況



	回答数	問1 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況										回答数	問2 価格上昇分相当の転嫁状況							
		賃上げの実施					一時金支給の実施						原材料・仕入価格			電力・エネルギー価格				
		販売価格の引上げ	経費の節減	内部留保の取り崩し	その他	賃上げはしていない	販売価格の引上げ	経費の節減	内部留保の取り崩し	その他	一時金は支給していない		全て転嫁できている	ほぼ転嫁できている	やや転嫁できている	転嫁できていない	全て転嫁できている	ほぼ転嫁できている	やや転嫁できている	転嫁できていない
全業種	236	10.2	8.9	3.8	-	76.3	1.7	6.8	2.1	0.4	88.1	237	1.7	14.3	47.3	36.7	1.3	7.2	38.0	53.2
製造業	90	8.9	10.0	6.7	-	72.2	2.2	5.6	2.2	-	90.0	92	1.1	15.2	52.2	31.5	1.1	7.6	45.7	45.7
従業者規模	1人~4人	34	5.9	2.9	-	91.2	-	2.9	-	-	97.1	35	-	11.4	51.4	37.1	-	8.6	31.4	60.0
	5人~9人	20	10.0	20.0	-	60.0	-	10.0	-	-	90.0	21	-	9.5	66.7	23.8	-	4.8	66.7	28.6
	10人~19人	16	12.5	-	-	87.5	6.3	-	-	-	93.8	16	-	12.5	43.8	43.8	-	12.5	31.3	56.3
	20人~29人	6	16.7	16.7	16.7	50.0	-	16.7	16.7	-	66.7	6	-	33.3	50.0	16.7	-	16.7	66.7	16.7
	30人~39人	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	100.0	2	-	-	100.0	-	-	-	100.0	-
	40人~49人	5	-	20.0	80.0	-	-	20.0	20.0	-	60.0	5	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0	60.0
	50人~99人	6	-	33.3	16.7	-	50.0	16.7	-	-	83.3	6	-	33.3	50.0	16.7	-	-	83.3	16.7
	100人~199人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	問屋・商社	8	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	9	-	11.1	77.8	11.1	-	-	66.7
大メーカー		18	5.6	11.1	11.1	66.7	5.6	5.6	-	-	88.9	18	-	33.3	38.9	27.8	-	16.7	38.9	44.4
中小メーカー・仲間業者		53	13.2	11.3	3.8	69.8	1.9	7.5	1.9	-	88.7	54	-	13.0	48.1	38.9	-	7.4	44.4	48.1
小売業者		8	-	12.5	12.5	75.0	-	-	12.5	-	87.5	8	12.5	-	62.5	25.0	12.5	-	50.0	37.5
業況	最終需要家	3	-	-	33.3	66.7	-	-	-	-	100.0	3	-	-	100.0	-	-	-	33.3	66.7
	良い	13	7.7	15.4	23.1	53.8	15.4	7.7	7.7	-	69.2	13	7.7	30.8	46.2	15.4	7.7	23.1	30.8	38.5
	普通	55	9.1	12.7	3.6	72.7	-	7.3	-	-	92.7	56	-	16.1	55.4	28.6	-	7.1	50.0	42.9
悪い	22	9.1	-	4.5	81.8	-	-	4.5	-	95.5	23	-	4.3	47.8	47.8	-	-	43.5	56.5	
小売業	59	11.9	8.5	1.7	78.0	1.7	6.8	-	1.7	88.1	59	3.4	18.6	42.4	35.6	1.7	6.8	30.5	59.3	
従業者規模	1人~4人	48	10.4	10.4	2.1	77.1	2.1	8.3	-	2.1	85.4	48	4.2	14.6	41.7	39.6	2.1	8.3	22.9	64.6
	5人~9人	6	16.7	-	-	83.3	-	-	-	-	100.0	6	-	16.7	66.7	16.7	-	-	66.7	33.3
	10人~19人	4	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	4	-	50.0	25.0	25.0	-	-	50.0	50.0
	20人~29人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	駅周辺商店街	20	10.0	10.0	-	80.0	5.0	-	-	-	90.0	20	5.0	20.0	40.0	35.0	-	5.0	30.0
住宅地隣接商店街		27	14.8	11.1	-	74.1	-	14.8	-	-	85.2	27	3.7	11.1	48.1	37.0	3.7	3.7	37.0	55.6
団地内商店街		2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	100.0	2	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	50.0
その他		10	-	-	10.0	90.0	-	-	-	10.0	90.0	10	-	30.0	40.0	30.0	-	10.0	20.0	70.0
業況	良い	3	-	66.7	-	33.3	-	66.7	-	-	33.3	3	-	-	33.3	66.7	-	-	33.3	66.7
	普通	40	12.5	5.0	2.5	80.0	2.5	-	-	95.0	40	5.0	22.5	42.5	30.0	2.5	10.0	27.5	57.5	
	悪い	16	12.5	6.3	-	81.3	-	12.5	-	6.3	81.3	16	-	12.5	43.8	43.8	-	-	37.5	62.5
サービス業	25	8.0	8.0	-	84.0	-	-	-	-	100.0	25	-	8.0	32.0	60.0	-	4.0	28.0	68.0	
従業者規模	1人~4人	18	-	11.1	-	88.9	-	-	-	-	100.0	18	-	5.6	38.9	55.6	-	5.6	27.8	66.7
	5人~9人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	2	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0
	10人~19人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0
	20人~29人	3	33.3	-	-	66.7	-	-	-	-	100.0	3	-	-	33.3	66.7	-	-	33.3	66.7
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人~49人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0
普通		18	5.6	11.1	-	83.3	-	-	-	-	100.0	18	-	5.6	33.3	61.1	-	5.6	33.3	61.1
悪い		6	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	6	-	-	33.3	66.7	-	-	-	100.0
建設業	35	17.1	8.6	5.7	68.6	-	11.4	8.6	-	80.0	35	2.9	17.1	42.9	37.1	2.9	11.4	31.4	54.3	
従業者規模	1人~4人	12	8.3	8.3	-	83.3	-	8.3	-	-	91.7	12	-	16.7	41.7	41.7	-	16.7	33.3	50.0
	5人~9人	12	25.0	16.7	-	58.3	-	16.7	16.7	-	66.7	12	-	25.0	50.0	25.0	-	8.3	41.7	50.0
	10人~19人	4	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	4	-	-	75.0	25.0	-	-	25.0	75.0
	20人~29人	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	100.0	2	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	50.0
	30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0
	40人~49人	2	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0	2	-	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0
	50人~99人	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	100.0	2	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	50.0
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	官公庁	6	16.7	16.7	-	66.7	-	16.7	16.7	-	66.7	6	-	-	50.0	50.0	-	-	16.7
大企業		5	20.0	-	-	80.0	-	-	20.0	-	80.0	5	-	20.0	40.0	40.0	-	20.0	20.0	60.0
中小企業		16	25.0	6.3	12.5	56.3	-	12.5	6.3	-	81.3	16	6.3	18.8	37.5	37.5	6.3	12.5	31.3	50.0
業況	個人	8	-	12.5	-	87.5	-	12.5	-	-	87.5	8	-	25.0	50.0	25.0	-	12.5	50.0	37.5
	良い	5	20.0	-	20.0	60.0	-	-	-	-	100.0	5	20.0	60.0	-	20.0	20.0	60.0	-	20.0
	普通	22	22.7	4.5	-	72.7	-	13.6	4.5	-	81.8	22	-	13.6	45.5	40.9	-	4.5	36.4	59.1
悪い	8	-	25.0	12.5	62.5	-	12.5	25.0	-	62.5	8	-	-	62.5	37.5	-	-	37.5	62.5	

	業種	回答数	問3 コロナ感染拡大前と比較した現在の売上状況						問4 3～5年後に向けた事業展開						
			大幅増加 (201%以上)	増加 (151%～200%)	やや増加 (111%～150%)	ほぼ変わらない (90%～110%)	やや減少 (71%～89%)	減少 (51%～70%)	大幅減少 (50%以下)	続いた 現在の事業を、現状のまま継続したい	新しい 新しい販路・市場を開拓したい	新しい 新しい製品・商品・サービスを 開発したい	全く異なる 事業を手がけたい	事業は縮小・撤退する	特に 考えていない (わからない)
全業種	238	-	0.8	10.9	53.4	27.7	5.5	1.7	235	55.3	11.1	5.1	0.4	2.6	25.5
製造業	92	-	1.1	14.1	51.1	27.2	5.4	1.1	90	47.8	20.0	5.6	-	2.2	24.4
従業員規模															
1人～4人	35	-	-	8.6	51.4	28.6	8.6	2.9	34	52.9	11.8	2.9	-	5.9	26.5
5人～9人	21	-	-	4.8	52.4	33.3	9.5	-	21	38.1	28.6	9.5	-	-	23.8
10人～19人	16	-	6.3	18.8	50.0	25.0	-	-	15	60.0	20.0	-	-	-	20.0
20人～29人	6	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	6	16.7	50.0	33.3	-	-	-
30人～39人	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	2	50.0	-	-	-	-	50.0
40人～49人	5	-	-	40.0	60.0	-	-	-	5	80.0	-	-	-	-	20.0
50人～99人	6	-	-	16.7	50.0	33.3	-	-	6	33.3	33.3	-	-	-	33.3
100人～199人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	100.0
200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
形態・立地															
問屋・商社	9	-	-	-	77.8	22.2	-	-	8	25.0	12.5	25.0	-	-	37.5
大メーカー	18	-	5.6	16.7	38.9	33.3	5.6	-	17	52.9	17.6	5.9	-	-	23.5
中小メーカー・仲間業者	54	-	-	14.8	48.1	27.8	7.4	1.9	54	44.4	22.2	1.9	-	3.7	27.8
小売業者	8	-	-	25.0	50.0	25.0	-	-	8	62.5	25.0	12.5	-	-	-
最終需要家	3	-	-	-	100.0	-	-	-	3	100.0	-	-	-	-	-
業況															
良い	13	-	7.7	30.8	53.8	7.7	-	-	13	46.2	30.8	7.7	-	-	15.4
普通	56	-	-	14.3	58.9	26.8	-	-	55	52.7	20.0	1.8	-	-	25.5
悪い	23	-	-	4.3	30.4	39.1	21.7	4.3	22	36.4	13.6	13.6	-	9.1	27.3
小売業	59	-	-	10.2	49.2	32.2	5.1	3.4	59	59.3	-	8.5	1.7	3.4	27.1
従業員規模															
1人～4人	48	-	-	10.4	47.9	33.3	6.3	2.1	48	60.4	-	6.3	-	2.1	31.3
5人～9人	6	-	-	16.7	50.0	33.3	-	-	6	66.7	-	16.7	-	16.7	-
10人～19人	4	-	-	-	50.0	25.0	-	25.0	4	25.0	-	25.0	25.0	-	25.0
20人～29人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-
30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
40人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
形態・立地															
駅周辺商店街	20	-	-	5.0	65.0	20.0	5.0	5.0	20	55.0	-	10.0	5.0	-	30.0
住宅地隣接商店街	27	-	-	18.5	44.4	29.6	7.4	-	27	63.0	-	7.4	-	7.4	22.2
団地内商店街	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0	2	100.0	-	-	-	-	-
その他	10	-	-	-	30.0	70.0	-	-	10	50.0	-	10.0	-	-	40.0
業況															
良い	3	-	-	66.7	33.3	-	-	-	3	33.3	-	-	-	-	66.7
普通	40	-	-	7.5	60.0	25.0	5.0	2.5	40	62.5	-	7.5	-	5.0	25.0
悪い	16	-	-	6.3	25.0	56.3	6.3	6.3	16	56.3	-	12.5	6.3	-	25.0
サービス業	25	-	-	4.0	56.0	32.0	4.0	4.0	24	58.3	8.3	-	-	4.2	29.2
従業員規模															
1人～4人	18	-	-	-	55.6	33.3	5.6	5.6	17	52.9	5.9	-	-	5.9	35.3
5人～9人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	2	100.0	-	-	-	-	-
10人～19人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	100.0
20人～29人	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	3	66.7	33.3	-	-	-	-
30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
40人～49人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-
50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
業況															
良い	1	-	-	100.0	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-
普通	18	-	-	-	72.2	22.2	5.6	-	18	61.1	5.6	-	-	-	33.3
悪い	6	-	-	16.7	66.7	-	16.7	-	5	40.0	20.0	-	-	20.0	20.0
建設業	35	-	2.9	11.4	65.7	20.0	-	-	35	62.9	11.4	2.9	-	2.9	20.0
従業員規模															
1人～4人	12	-	8.3	8.3	83.3	-	-	-	12	58.3	8.3	-	-	8.3	25.0
5人～9人	12	-	-	8.3	58.3	33.3	-	-	12	75.0	8.3	8.3	-	-	8.3
10人～19人	4	-	-	-	75.0	25.0	-	-	4	50.0	25.0	-	-	-	25.0
20人～29人	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	2	50.0	-	-	-	-	50.0
30人～39人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-
40人～49人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	50.0	50.0	-	-	-	-
50人～99人	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	2	50.0	-	-	-	-	50.0
100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-
形態・立地															
官公庁	6	-	-	-	100.0	-	-	-	6	50.0	-	-	-	-	50.0
大企業	5	-	-	20.0	60.0	20.0	-	-	5	40.0	20.0	-	-	20.0	20.0
中小企業	16	-	6.3	12.5	50.0	31.3	-	-	16	68.8	18.8	-	-	-	12.5
個人	8	-	-	12.5	75.0	12.5	-	-	8	75.0	-	12.5	-	-	12.5
業況															
良い	5	-	20.0	40.0	20.0	20.0	-	-	5	60.0	20.0	-	-	-	20.0
普通	22	-	-	9.1	81.8	9.1	-	-	22	63.6	9.1	4.5	-	-	22.7
悪い	8	-	-	-	50.0	50.0	-	-	8	62.5	12.5	-	-	12.5	12.5

		問5 職場改善に向けた取組みの実施状況										
回答数		賃上げ等、待遇面の改善	ワークライフバランスの充実（長時間労働是正等）	テレワーク等、IT化の推進	正人管理（評価、処遇）の適	非正規雇用の処遇改善	高齢者の就業促進	女性が活躍しやすい環境整備	外国人人材の活用	子育て、介護との両立	特にない	
全業種	237	21.1	16.5	2.1	7.6	0.8	5.5	6.8	2.5	0.8	58.2	
製造業	91	23.1	24.2	2.2	7.7	2.2	6.6	9.9	1.1	1.1	54.9	
従業員規模	1人～4人	34	8.8	11.8	-	2.9	2.9	11.8	5.9	-	-	76.5
	5人～9人	21	33.3	23.8	4.8	9.5	-	9.5	9.5	-	-	52.4
	10人～19人	16	6.3	31.3	-	6.3	6.3	-	12.5	6.3	-	50.0
	20人～29人	6	33.3	66.7	16.7	-	-	-	33.3	-	16.7	16.7
	30人～39人	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	40人～49人	5	80.0	40.0	-	40.0	-	-	20.0	-	-	-
	50人～99人	6	33.3	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	50.0
	100人～199人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	問屋・商社	9	22.2	33.3	22.2	-	-	-	11.1	-	11.1
大メーカー		17	29.4	29.4	-	23.5	-	5.9	-	-	-	47.1
中小メーカー・仲間業者		54	20.4	20.4	-	5.6	3.7	7.4	11.1	1.9	-	57.4
小売業者		8	25.0	25.0	-	-	-	12.5	25.0	-	-	50.0
最終需要家		3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	66.7
業況	良い	13	69.2	46.2	-	30.8	-	-	7.7	-	-	15.4
	普通	56	12.5	23.2	1.8	5.4	3.6	7.1	8.9	1.8	1.8	58.9
	悪い	22	22.7	13.6	4.5	-	-	9.1	13.6	-	-	68.2
小売業	59	18.6	5.1	3.4	5.1	-	6.8	6.8	5.1	1.7	64.4	
従業員規模	1人～4人	48	18.8	4.2	2.1	2.1	-	8.3	6.3	6.3	-	68.8
	5人～9人	6	-	-	16.7	-	-	-	-	-	16.7	66.7
	10人～19人	4	25.0	25.0	-	50.0	-	-	25.0	-	-	25.0
	20人～29人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	駅周辺商店街	20	30.0	5.0	-	10.0	-	15.0	5.0	10.0	5.0
住宅地隣接商店街		27	14.8	3.7	3.7	3.7	-	3.7	7.4	3.7	-	70.4
団地内商店街		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
その他		10	10.0	10.0	10.0	-	-	-	10.0	-	-	70.0
業況	良い	3	33.3	-	-	33.3	-	-	66.7	-	-	-
	普通	40	17.5	5.0	5.0	2.5	-	-	2.5	2.5	2.5	72.5
	悪い	16	18.8	6.3	-	6.3	-	25.0	6.3	12.5	-	56.3
サービス業	25	16.0	8.0	4.0	4.0	-	4.0	-	-	-	76.0	
従業員規模	1人～4人	18	5.6	-	-	-	-	-	-	-	-	94.4
	5人～9人	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	10人～19人	1	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	20人～29人	3	66.7	33.3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人～49人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
普通		18	11.1	11.1	5.6	-	-	-	-	-	-	77.8
悪い		6	16.7	-	-	16.7	-	16.7	-	-	-	83.3
建設業	35	22.9	20.0	-	11.4	-	5.7	5.7	5.7	-	48.6	
従業員規模	1人～4人	12	-	8.3	-	16.7	-	8.3	-	-	-	83.3
	5人～9人	12	33.3	33.3	-	-	-	8.3	8.3	8.3	-	25.0
	10人～19人	4	-	25.0	-	25.0	-	-	25.0	-	-	50.0
	20人～29人	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	30人～39人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40人～49人	2	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-
	50人～99人	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	官公庁	6	16.7	33.3	-	16.7	-	33.3	-	-	-
大企業		5	40.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	40.0
中小企業		16	25.0	12.5	-	12.5	-	-	6.3	12.5	-	50.0
個人		8	12.5	25.0	-	12.5	-	-	12.5	-	-	62.5
業況	良い	5	60.0	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0
	普通	22	13.6	22.7	-	13.6	-	4.5	9.1	9.1	-	54.5
	悪い	8	25.0	25.0	-	12.5	-	12.5	-	-	-	37.5

# 中小企業景況調査 比較表

(令和5年4月～6月期)

## 製造業 (令和5年4月～6月期)

### [今期の景況]

	全体		一般機械器具、金型		金属製品、建設用金属製品		出版、印刷、製版、製本業		繊維工業、衣服・その他繊維製品	
	北区	全都	北区	全都	北区	全都	北区	全都	北区	全都
業況	-6	-7	11	-9	-6	-4	-23	-27	-25	-12
売上額	1	4	-9	-4	3	4	-11	-12	-4	2
受注残	-5	3	-30	-5	-2	3	-19	-11	-20	3
収益	-13	-5	2	-13	-10	-5	-32	-16	9	-5
販売価格	31	24	35	23	-2	26	9	14	56	25
原材料価格	47	52	49	49	26	51	33	46	84	51
原材料在庫	3	1	-11	-1	-6	0	-6	4	13	5
資金繰り	1	-8	31	-4	-7	-4	-23	-15	-36	-9
雇用										
残業時間	-7	0	0	-1	-17	2	-13	-6	0	3
人手	-10	-13	0	-10	-8	-12	-6	-10	0	-14
同期比										
売上額	-9	5	-38	-8	-25	3	-19	-14	-25	3
収益	-21	-7	-38	-13	-33	-4	-38	-25	-25	-6
経営上の問題点										
① 原材料高	51	43	50	35	50	45	44	35	25	39
② 売上の停滞・減少	40	35	50	36	33	34	50	53	25	29
③ 同業者間の競争の激化	24	16	38	18	33	18	19	22	25	14
④ 利幅の縮小	23	17	-	17	25	17	38	20	-	11
⑤ 仕入先からの値上げ要請	10	14	13	13	33	16	-	13	-	11
重点経営施策										
① 販路を広げる	62	51	38	49	50	49	63	63	75	56
② 経費を節減する	53	47	63	47	67	47	63	51	50	46
③ 新製品・技術を開発する	16	11	13	12	17	6	25	13	50	9
④ 情報力を強化する	14	12	-	14	8	14	-	15	50	14
⑤ 人材を確保する	13	17	13	15	-	16	6	13	-	13
借入の難易度	11	-3	0	-3	-10	-2	7	-6	0	-8

### [来期の景況見通し]

業況	1	-4	39	-5	-17	-6	-27	-25	-9	-7
売上額	7	5	-6	2	-10	1	-15	-7	69	7
受注残	-1	3	-10	-3	-13	0	-21	-8	22	4
収益	-5	-3	16	-9	-19	-6	-31	-17	49	1
販売価格	25	20	20	16	-2	21	14	14	38	23
原材料価格	46	44	50	44	37	43	33	39	80	43
原材料在庫	3	1	-21	-1	-4	0	-6	2	13	6
資金繰り	-3	-7	9	-4	-7	-6	-26	-17	-43	-10
雇用										
残業時間	-9	-2	0	-3	-25	1	-13	-6	0	1
人手	-8	-12	0	-11	-8	-10	-6	-10	0	-12

\* 季節変動調整済単純 DI を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純 DI を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小 売 業（令和5年4月～6月期）

### [今期の景況]

	全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
	北区	全都	北区	全都	北区	全都	北区	全都
業況	-15	-14	14	-11	-17	-16	-54	-32
売上額	-5	-3	12	4	-6	-6	-30	-11
収益	-8	-12	-9	-8	-1	-15	-20	-18
販売価格	28	26	29	31	28	33	12	15
仕入価格	48	45	59	65	54	49	53	35
在庫	3	1	3	0	-4	1	10	5
資金繰り	-7	-11	1	-10	-10	-13	-23	-18
雇用								
残業時間	-3	-1	-7	3	0	-1	0	-5
人手	-5	-12	0	-16	-16	-13	0	-7
同期比								
売上額	-2	2	7	13	-5	2	20	-1
収益	-10	-12	-7	-7	-11	-16	0	-12
販売価格	29	30	36	36	26	37	0	19
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	37	35	21	39	58	35	60	42
② 同業者間の競争の激化	29	19	7	12	26	18	-	15
③ 大型店との競争の激化	27	16	14	4	53	18	-	14
④ 利幅の縮小	24	19	29	19	16	21	60	16
⑤ 仕入先からの値上げ要請	22	23	36	39	26	25	20	16
重点経営施策								
① 経費を節減する	51	45	71	54	53	47	60	33
② 品揃えを改善する	34	25	21	13	58	27	60	30
③ 仕入先を開拓・選別する	20	10	21	12	16	10	20	11
④ 宣伝・広告を強化する	19	19	7	18	21	17	-	20
⑤ 商店街事業を活性化させる	12	13	7	14	5	13	20	17
借入の難易度	0	-4	0	-10	6	-6	-20	-10

### [来期の景況見通し]

業況	-12	-13	15	-4	-11	-13	-23	-30
売上額	0	-4	9	8	5	-4	6	-17
収益	-3	-11	-4	-3	5	-12	2	-22
販売価格	32	21	40	25	35	29	23	14
仕入価格	43	37	53	53	52	41	53	30
在庫	2	1	-1	-2	2	2	-15	2
資金繰り	-9	-10	-5	-12	-8	-12	-31	-16
雇用								
残業時間	-3	-2	-7	2	0	-3	0	-4
人手	-7	-11	0	-17	-21	-12	0	-9

\* 季節変動調整済単純 DI を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純 DI を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業（令和5年4月～6月期）

### [今期の景況]

		全体	
		北区	全都
業況		-15	-3
売上額		-4	9
収益		-10	1
料金価格		22	21
材料価格		60	44
資金繰り		-10	-5
雇用	残業時間	-4	1
	人手	-4	-22
同期比	売上額	-8	12
	収益	-24	-1
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	48	24
	② 材料価格の上昇	28	23
	③ 売上の停滞・減少	20	32
	④ 店舗・設備の狭小・老朽化	12	3
	⑤ 大企業との競争の激化	12	5
重点経営施策	① 経費を節減する	48	44
	② 宣伝・広告を強化する	36	16
	③ 販路を広げる	32	38
	④ 店舗・設備を改装する	16	5
	⑤ 技術力を強化する	12	10
借入の難易度		0	-4

### [来期の景況見通し]

業況		-7	1
売上額		0	10
収益		-6	3
料金価格		24	18
材料価格		58	39
資金繰り		-9	-4
雇用	残業時間	-4	0
	人手	-4	-22

\* 季節変動調整済単純 DI を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純 DI を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業（令和5年4月～6月期）

### [今期の景況]

		全体	
		北区	全都
業況		-3	11
売上額		7	14
受注残		4	12
施工高		24	16
収益		-3	-1
請負価格		37	23
材料価格		69	65
在庫		3	-1
資金繰り		9	0
雇用	残業時間	-9	-2
	人手	-14	-29
同期比	売上額	11	11
	収益	0	-3
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	60	57
	② 同業者間の競争の激化	23	18
	③ 人手不足	23	36
	④ 利幅の縮小	17	17
	⑤ 売上の停滞・減少	17	22
重点経営施策	① 経費を節減する	40	43
	② 販路を広げる	34	37
	③ 人材を確保する	29	38
	④ 情報力を強化する	29	16
	⑤ 技術力を高める	20	18
借入の難易度		7	4

### [来期の景況見通し]

業況		-2	14
売上額		5	15
受注残		0	13
施工高		13	15
収益		-4	2
請負価格		33	22
材料価格		61	57
在庫		1	-1
資金繰り		2	0
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-14	-32

# 中小企業景況調査 転記表

(令和5年4月～6月期)

## 製造業 (令和5年4月～6月期)

## 転記表 1

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	3年		3年		4年		4年		4年		4年		5年		5年		対前期比	5年 7月～9月期
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良い	7.8	5.0	10.1	8.8	12.6	9.1	9.5	10.6	7.5	7.4	13.5	6.5	13.7	11.7	14.1	8.5		13.2
	普通	49.1	43.0	50.5	49.0	46.3	56.6	56.8	55.4	60.2	58.9	58.4	62.3	56.8	60.6	60.9	68.1		63.7
	悪い	43.1	52.0	39.4	42.2	41.1	34.3	33.7	34.0	32.3	33.7	28.1	31.2	29.5	27.7	25.0	23.4		23.1
	D・I	-35.3	-47.0	-29.3	-33.4	-28.5	-25.2	-24.2	-23.4	-24.8	-26.3	-14.6	-24.7	-15.8	-16.0	-10.9	-14.9		-9.9
	修正値	<b>-34.0</b>	<b>-40.0</b>	<b>-30.2</b>	<b>-34.4</b>	<b>-27.7</b>	<b>-27.0</b>	<b>-19.0</b>	<b>-24.0</b>	<b>-23.4</b>	<b>-16.3</b>	<b>-18.2</b>	<b>-25.1</b>	<b>-15.3</b>	<b>-19.6</b>	<b>-6.0</b>	<b>-17.0</b>	<b>9.3</b>	<b>0.7</b>
	傾向値	-51.5		-44.6		-37.5		-31.6		-28.0		-24.9		-21.4		-18.2			
売上額	増加	9.8	7.9	18.2	10.8	10.5	13.1	11.6	11.6	11.8	6.3	16.7	7.5	18.9	11.6	18.5	12.6		18.5
	変らず	45.1	46.6	44.4	54.9	52.7	58.6	57.9	57.9	53.8	64.2	57.3	66.7	56.9	64.2	59.8	71.6		61.9
	減少	45.1	45.5	37.4	34.3	36.8	28.3	30.5	30.5	34.4	29.5	26.0	25.8	24.2	24.2	21.7	15.8		19.6
	D・I	-35.3	-37.6	-19.2	-23.5	-26.3	-15.2	-18.9	-18.9	-22.6	-23.2	-9.3	-18.3	-5.3	-12.6	-3.2	-3.2		-1.1
	修正値	<b>-31.5</b>	<b>-30.8</b>	<b>-23.0</b>	<b>-23.7</b>	<b>-25.9</b>	<b>-18.5</b>	<b>-13.9</b>	<b>-19.1</b>	<b>-18.3</b>	<b>-13.6</b>	<b>-15.8</b>	<b>-18.5</b>	<b>-6.7</b>	<b>-16.7</b>	<b>0.9</b>	<b>-6.6</b>	<b>7.6</b>	<b>7.2</b>
	傾向値	-51.9		-42.3		-33.0		-26.9		-23.3		-20.5		-16.7		-12.1			
受注残	増加	8.8	7.9	14.1	7.8	12.6	13.1	9.5	9.5	9.7	9.5	15.6	8.6	14.7	12.6	12.0	11.6		12.0
	変らず	51.0	51.5	54.6	60.8	55.8	63.7	68.4	64.2	59.1	68.4	63.6	66.7	64.2	69.5	66.3	73.7		68.4
	減少	40.2	40.6	31.3	31.4	31.6	23.2	22.1	26.3	31.2	22.1	20.8	24.7	21.1	17.9	21.7	14.7		19.6
	D・I	-31.4	-32.7	-17.2	-23.6	-19.0	-10.1	-12.6	-16.8	-21.5	-12.6	-5.2	-16.1	-6.4	-5.3	-9.7	-3.1		-7.6
	修正値	<b>-28.4</b>	<b>-26.8</b>	<b>-20.3</b>	<b>-23.9</b>	<b>-19.7</b>	<b>-13.4</b>	<b>-8.0</b>	<b>-16.6</b>	<b>-17.4</b>	<b>-5.2</b>	<b>-10.9</b>	<b>-16.4</b>	<b>-8.2</b>	<b>-9.4</b>	<b>-5.2</b>	<b>-5.1</b>	<b>3.0</b>	<b>-0.8</b>
	傾向値	-47.6		-39.1		-29.9		-22.7		-18.8		-16.1		-13.0		-11.1			
収益	増加	7.8	5.9	14.1	8.8	10.5	12.1	9.5	10.5	6.5	7.4	11.5	4.3	12.6	9.5	6.5	10.5		9.8
	変らず	54.9	52.5	58.6	59.8	53.7	66.7	60.0	61.1	56.9	63.1	58.3	67.7	56.9	64.2	67.4	67.4		66.3
	減少	37.3	41.6	27.3	31.4	35.8	21.2	30.5	28.4	36.6	29.5	30.2	28.0	30.5	26.3	26.1	22.1		23.9
	D・I	-29.5	-35.7	-13.2	-22.6	-25.3	-9.1	-21.0	-17.9	-30.1	-22.1	-18.7	-23.7	-17.9	-16.8	-19.6	-11.6		-14.1
	修正値	<b>-27.0</b>	<b>-28.9</b>	<b>-17.0</b>	<b>-23.3</b>	<b>-24.5</b>	<b>-12.4</b>	<b>-15.0</b>	<b>-18.4</b>	<b>-26.0</b>	<b>-12.8</b>	<b>-23.7</b>	<b>-23.8</b>	<b>-18.0</b>	<b>-20.2</b>	<b>-13.1</b>	<b>-13.9</b>	<b>4.9</b>	<b>-4.9</b>
	傾向値	-47.8		-38.1		-29.3		-24.0		-22.3		-23.1		-22.9		-21.8			
価格動向	販売価格	-2.9	-6.9	-4.0	-1.0	5.2	0.0	7.4	3.1	21.5	5.3	27.1	17.2	23.1	24.2	31.5	23.1		23.9
	修正値	<b>-3.2</b>	<b>-4.6</b>	<b>-4.5</b>	<b>-1.9</b>	<b>2.7</b>	<b>-0.5</b>	<b>9.0</b>	<b>1.0</b>	<b>18.3</b>	<b>7.3</b>	<b>24.1</b>	<b>14.1</b>	<b>18.9</b>	<b>21.4</b>	<b>31.2</b>	<b>18.8</b>	<b>12.3</b>	<b>24.5</b>
	傾向値	-11.2		-8.4		-4.6		-0.5		4.5		11.4		17.5		22.8			
	原材料価格	11.8	7.9	31.3	12.7	34.7	29.3	46.3	30.5	59.1	44.2	60.4	54.8	56.7	58.9	47.8	53.6		45.6
	修正値	<b>11.8</b>	<b>8.8</b>	<b>28.6</b>	<b>13.5</b>	<b>29.6</b>	<b>26.5</b>	<b>43.3</b>	<b>25.2</b>	<b>55.1</b>	<b>41.4</b>	<b>54.2</b>	<b>51.6</b>	<b>52.3</b>	<b>51.9</b>	<b>47.2</b>	<b>48.1</b>	<b>-5.1</b>	<b>45.5</b>
	傾向値	4.7		10.7		18.2		26.2		36.9		46.5		52.9		55.8			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	-3.0	-4.9	-1.0	-2.0	-6.3	-2.0	-5.3	-5.2	-3.2	-5.3	1.0	-2.1	3.1	0.0	2.2	2.1		1.1
	修正値	<b>-2.3</b>	<b>-2.8</b>	<b>0.2</b>	<b>-2.4</b>	<b>-6.9</b>	<b>-0.9</b>	<b>-3.6</b>	<b>-6.0</b>	<b>-2.4</b>	<b>-2.7</b>	<b>0.7</b>	<b>-2.8</b>	<b>1.0</b>	<b>-0.2</b>	<b>3.2</b>	<b>0.3</b>	<b>2.2</b>	<b>3.3</b>
	資金繰り	-17.7	-19.8	-12.2	-10.8	-14.7	-11.1	-10.7	-11.5	-12.9	-8.5	-11.4	-10.8	-9.6	-10.5	-2.2	-8.6		-6.5
修正値	<b>-17.1</b>	<b>-16.6</b>	<b>-13.9</b>	<b>-11.6</b>	<b>-15.5</b>	<b>-12.0</b>	<b>-7.2</b>	<b>-12.2</b>	<b>-12.4</b>	<b>-4.9</b>	<b>-13.1</b>	<b>-11.9</b>	<b>-10.3</b>	<b>-11.3</b>	<b>0.5</b>	<b>-9.4</b>	<b>10.8</b>	<b>-3.1</b>	
前年同期比	売上額	-22.5		-14.2		-20.0		-20.0		-21.5		-10.5		-2.1		-8.7			
	収益	-28.4		-24.2		-23.2		-26.3		-31.2		-25.0		-14.8		-20.6			
雇用	残業時間	-8.8	-9.9	-4.0	-8.8	-3.1	-8.1	-2.1	-6.3	-2.1	-3.1	-8.3	-5.4	-7.3	-5.3	-6.5	-6.3		-8.8
	人手	-1.0	-3.9	-6.1	-2.0	-7.4	-7.1	-9.4	-3.2	-5.4	-5.3	-12.5	-4.3	-7.3	-7.5	-9.8	-5.2		-7.7
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	7.8	10.9	17.2	10.8	18.9	12.1	16.8	11.6	16.1	13.8	21.9	17.2	21.1	24.0	17.4	16.8		17.4
	借入しない/借入の予定なし(%)	92.2	89.1	82.8	89.2	81.1	87.9	83.2	88.4	83.9	86.2	78.1	82.8	78.9	76.0	82.6	83.2		82.6
	借入難易度	-4.3		-5.5		-2.5		0.0		-3.9		0.0		3.6		10.5			
有効回答事業所数		102		99		95		95		94		96		95		92			

## 製造業

## 転記表 2

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	3年		3年		4年		4年		4年		4年		5年		5年		対 前期比	5年 7月～9月期
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-6.9	-5.0	-8.1	-5.9	-4.2	-8.2	-6.3	-3.2	-4.3	-5.4	-8.3	-4.3	-7.4	-7.4	-8.7	-6.3		-7.7
	実施した・予定あり	12.9	7.9	11.2	10.9	13.8	13.4	11.6	11.6	9.9	10.6	12.5	7.8	11.6	16.8	9.8	13.8		13.0
	事業用土地・建物	23.1	12.5	-	9.1	15.4	15.4	18.2	18.2	33.3	20.0	16.7	14.3	18.2	6.3	-	-		-
	機械・設備の新・増設	53.8	37.5	54.5	72.7	61.5	46.2	54.5	72.7	44.4	60.0	58.3	71.4	54.5	62.5	55.6	53.8		66.7
	機械・設備の更改	30.8	50.0	63.6	45.5	23.1	76.9	63.6	36.4	44.4	70.0	50.0	42.9	27.3	56.3	77.8	53.8		66.7
	事務機器	15.4	25.0	-	18.2	7.7	-	-	9.1	44.4	-	8.3	14.3	18.2	6.3	22.2	7.7		8.3
	車両	15.4	25.0	18.2	-	23.1	15.4	9.1	9.1	11.1	10.0	16.7	-	9.1	6.3	-	7.7		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	87.1	92.1	88.8	89.1	86.2	86.6	88.4	88.4	90.1	89.4	87.5	92.2	88.4	83.2	90.2	86.2		87.0
経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	60.8		50.5		50.5		49.5		41.5		38.5		37.9		40.2			
	人手不足	1.0		8.1		8.4		5.3		5.3		7.3		7.4		7.6			
	大手企業との競争の激化	16.7		15.2		16.8		8.4		18.1		12.5		12.6		7.6			
	同業者間の競争の激化	42.2		41.4		27.4		28.4		29.8		16.7		16.8		23.9			
	親企業による選別の強化	-		1.0		-		-		-		-		2.1		-			
	輸入製品との競争の激化	2.9		2.0		3.2		1.1		1.1		-		4.2		5.4			
	合理化の不足	4.9		3.0		1.1		2.1		2.1		1.0		1.1		2.2			
	利幅の縮小	15.7		15.2		22.1		18.9		21.3		28.1		29.5		22.8			
	原材料高	15.7		26.3		31.6		35.8		37.2		55.2		55.8		51.1			
	販売納入先からの値下げ要請	2.0		2.0		2.1		2.1		1.1		4.2		2.1		2.2			
	仕先からの値上げ要請	2.0		2.0		5.3		6.3		5.3		11.5		1.1		9.8			
	人件費の増加	1.0		2.0		3.2		5.3		3.2		4.2		2.1		4.3			
	人件費以外の経費の増加	1.0		2.0		1.1		2.1		4.3		3.1		5.3		2.2			
	工場・機械の狭小・老朽化	10.8		11.1		7.4		11.6		3.2		3.1		4.2		4.3			
	生産能力の不足	2.0		1.0		2.1		-		-		2.1		1.1		1.1			
	下請の確保難	1.0		1.0		1.1		-		-		-		1.1		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		1.1		1.1			
	天候の不順	1.0		-		2.1		-		-		-		-		-			
	地場産業の衰退	2.9		2.0		-		1.1		1.1		-		1.1		1.1			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.0		-		-		-		1.0		1.1		-			
為替レートの変動	2.0		2.0		2.1		2.1		2.1		3.1		3.2		2.2				
その他	2.9		3.0		-		3.2		2.1		2.1		2.1		4.3				
問題なし	3.9		3.0		5.3		6.3		9.6		7.3		4.2		6.5				
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	65.7		68.7		56.8		63.2		56.4		64.6		60.0		62.0			
	経費を節減する	43.1		49.5		48.4		41.1		42.6		46.9		50.5		53.3			
	情報力を強化する	15.7		20.2		17.9		16.8		14.9		12.5		13.7		14.1			
	新製品・技術を開発する	22.5		16.2		14.7		12.6		13.8		12.5		14.7		16.3			
	不採算部門を整理・縮小する	2.9		2.0		4.2		3.2		2.1		3.1		7.4		4.3			
	提携先を見つける	11.8		5.1		3.2		6.3		6.4		5.2		6.3		8.7			
	機械化を推進する	7.8		9.1		10.5		5.3		3.2		7.3		4.2		4.3			
	人材を確保する	2.0		7.1		4.2		4.2		10.6		11.5		8.4		13.0			
	パート化を図る	2.9		1.0		-		4.2		1.1		2.1		-		1.1			
	教育訓練を強化する	-		2.0		2.1		3.2		2.1		-		-		-			
	労働条件を改善する	2.9		-		1.1		-		-		1.0		1.1		-			
	工場・機械を増設・移転する	2.9		3.0		3.2		2.1		4.3		2.1		2.1		1.1			
	不動産の有効活用を図る	-		2.0		2.1		1.1		2.1		1.0		-		-			
	その他	2.0		-		-		1.1		-		-		-		-			
特になし	3.9		2.0		6.3		10.5		12.8		10.4		7.4		7.6				
有効回答事業所数		102		99		95		95		94		96		95		92			

小売業（令和5年4月～6月期）

転記表 1

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	3年		3年		4年		4年		4年		4年		5年		5年		対 前期比	5年 7月～9月期
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良 い	3.4	-	5.2	5.2	3.4	5.5	1.7	1.8	4.9	1.7	1.7	3.3	10.2	5.1	5.1	8.8		6.8
	普 通	47.5	44.8	63.8	55.1	58.7	63.6	70.0	59.6	73.8	78.3	71.2	73.7	64.4	62.7	67.8	64.9		69.5
	悪 い	49.1	55.2	31.0	39.7	37.9	30.9	28.3	38.6	21.3	20.0	27.1	23.0	25.4	32.2	27.1	26.3		23.7
	D・I	-45.7	-55.2	-25.8	-34.5	-34.5	-25.4	-26.6	-36.8	-16.4	-18.3	-25.4	-19.7	-15.2	-27.1	-22.0	-17.5		-16.9
	修正値	-43.3	-53.1	-28.4	-35.0	-36.0	-25.4	-20.9	-37.2	-13.9	-14.1	-28.3	-20.1	-18.3	-27.2	-15.1	-19.0	3.2	-12.3
	傾向値	-55.3		-49.8		-43.6		-36.9		-29.5		-25.8		-23.3		-20.3			
売上額	増 加	3.4	1.7	13.8	6.9	5.2	8.6	16.7	12.1	4.9	10.0	13.6	4.9	1.7	11.9	10.2	5.1		13.6
	変 ら ず	44.1	55.9	60.3	55.2	60.3	67.3	63.3	63.8	65.6	70.0	64.4	70.5	74.6	64.4	72.9	79.6		72.8
	減 少	52.5	42.4	25.9	37.9	34.5	24.1	20.0	24.1	29.5	20.0	22.0	24.6	23.7	23.7	16.9	15.3		13.6
	D・I	-49.1	-40.7	-12.1	-31.0	-29.3	-15.5	-3.3	-12.0	-24.6	-10.0	-8.4	-19.7	-22.0	-11.8	-6.7	-10.2		0.0
	修正値	-47.2	-38.9	-16.6	-29.9	-31.4	-15.8	0.7	-16.0	-18.9	-7.9	-15.3	-15.5	-21.8	-12.7	-4.7	-14.6	17.1	-0.3
	傾向値	-51.2		-45.8		-38.4		-29.5		-20.4		-16.9		-15.5		-15.0			
収益	増 加	3.4	1.7	12.1	6.9	3.4	6.9	16.7	8.6	3.3	11.7	5.1	1.6	3.4	8.5	6.8	5.1		10.2
	変 ら ず	47.5	57.6	65.5	55.2	67.3	72.4	63.3	67.3	60.6	68.3	69.5	72.2	66.1	62.7	77.9	71.2		77.9
	減 少	49.1	40.7	22.4	37.9	29.3	20.7	20.0	24.1	36.1	20.0	25.4	26.2	30.5	28.8	15.3	23.7		11.9
	D・I	-45.7	-39.0	-10.3	-31.0	-25.9	-13.8	-3.3	-15.5	-32.8	-8.3	-20.3	-24.6	-27.1	-20.3	-8.5	-18.6		-1.7
	修正値	-42.7	-36.4	-15.9	-30.7	-29.2	-14.3	1.3	-19.0	-25.2	-5.9	-25.4	-20.9	-28.5	-20.8	-8.4	-21.4	20.1	-3.4
	傾向値	-50.4		-44.1		-35.9		-26.9		-19.7		-19.3		-20.7		-21.5			
価格動向	販 売 価 格	1.7	-6.8	3.5	0.0	3.5	5.1	15.0	5.2	11.5	16.7	20.3	14.8	28.8	22.0	30.5	35.6		33.9
	" 修正値	1.6	-5.2	0.8	0.3	3.1	1.7	14.7	4.0	10.2	16.7	16.1	14.0	26.5	17.8	28.4	31.8	1.9	31.5
	" 傾向値	-6.8		-4.0		-1.4		3.0		7.2		10.5		15.7		20.8			
	仕 入 価 格	10.2	-8.5	12.0	3.5	19.0	12.1	31.7	13.8	32.8	35.0	50.8	32.8	40.7	49.2	47.5	45.8		44.1
	" 修正値	7.4	-5.4	9.1	2.3	17.4	9.4	33.0	12.1	27.1	34.5	42.9	28.2	40.6	42.1	47.9	44.6	7.3	43.0
	" 傾向値	-2.7		0.5		5.2		13.2		21.1		28.7		36.3		41.0			
在庫・資金繰り	在 庫 数 量	11.9	-1.7	-1.8	8.6	5.2	-3.5	-3.3	-1.8	-1.7	-6.7	8.5	-3.3	1.7	5.1	0.0	1.7		0.0
	" 修正値	10.0	-1.2	-0.6	7.6	3.5	-2.3	-1.1	-2.3	-2.8	-4.9	8.3	-4.1	0.4	4.7	2.7	1.1	2.3	1.8
	資 金 繰 り	-18.6	-27.1	-8.7	-15.5	-3.4	-10.4	-8.3	-6.9	-11.5	-8.3	-8.5	-11.5	-15.3	-8.5	-10.3	-13.6		-10.3
" 修正値	-17.1	-25.2	-12.0	-14.6	-7.4	-11.8	-5.0	-9.6	-8.7	-6.9	-11.2	-9.5	-17.8	-9.8	-7.2	-15.5	10.6	-8.7	
前年同期比	売 上 額	-42.3		-12.1		-17.2		1.7		-24.5		-1.7		-16.9		-1.7			
	収 益	-42.4		-13.8		-19.0		-3.3		-27.9		-13.5		-25.4		-10.1			
	販 売 価 格	1.7		6.9		6.9		15.0		13.1		28.8		27.1		28.8			
雇用	残 業 時 間	-11.9	-11.7	-13.8	-10.2	-8.7	-12.3	-5.0	-10.5	-4.9	-6.7	-6.8	-4.9	-1.7	-5.1	-3.4	-1.7		-3.4
	人 手	0.0	0.0	-1.7	-3.4	0.0	-1.8	-1.6	-1.7	1.7	-1.7	-5.1	-1.6	-3.4	-3.4	-5.2	-3.4		-6.9
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	6.8	0.0	5.2	3.4	10.3	5.3	5.0	1.7	8.2	5.0	8.5	3.3	8.5	8.5	5.1	6.8		6.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	93.2	100.0	94.8	96.6	89.7	94.7	95.0	98.3	91.8	95.0	91.5	96.7	91.5	91.5	94.9	93.2		93.2
	借 入 難 易 度	-7.5		-3.7		-7.7		-17.6		-9.2		-7.8		0.0		0.0			
有効回答事業所数		59		58		58		60		61		59		59		59			

小 売 業

転記表 2

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	3年		3年		4年		4年		4年		4年		5年		5年		対 前期比	5年 7月～9月期	
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期				
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	0.0	1.7	-3.4	-1.7	-1.7	-3.4	-1.7	-1.7	-6.6	-1.7	-5.1	-6.6	0.0	-6.8	-1.7	0.0		-1.7	
	実施した・予定あり	3.4	3.4	1.8	1.7	3.4	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	3.4	7.3	5.1	0.0	7.4		3.6	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-		-
	事務機器	-	-	100.0	-	50.0	100.0	-	-	100.0	-	100.0	50.0	25.0	66.7	-	50.0		50.0	
	車両	50.0	100.0	-	100.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	75.0	33.3	-	50.0		-	
	その他	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		50.0
実施しない・予定なし	96.6	96.6	98.2	98.3	96.6	98.2	98.3	98.3	98.3	98.3	98.3	96.6	92.7	94.9	100.0	92.6		96.4		
経営上 の問題 点 (%)	売上の停滞・減少	67.8		56.9		55.2		56.7		42.6		39.0		44.1		37.3				
	人手不足	6.8		6.9		8.6		5.0		4.9		5.1		6.8		5.1				
	同業者間の競争の激化	18.6		25.9		25.9		23.3		27.9		25.4		20.3		28.8				
	大型店との競争の激化	20.3		20.7		24.1		26.7		16.4		16.9		11.9		27.1				
	輸入製品との競争の激化	1.7		5.2		5.2		1.7		-		1.7		3.4		-				
	利幅の縮小	11.9		5.2		12.1		15.0		19.7		25.4		25.4		23.7				
	取扱商品の陳腐化	6.8		5.2		1.7		-		1.6		1.7		3.4		-				
	販売商品の不足	-		-		-		1.7		3.3		6.8		6.8		5.1				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		1.7		1.7		-				
	仕入先からの値上げ要請	-		6.9		1.7		15.0		14.8		23.7		25.4		22.0				
	人件費の増加	3.4		3.4		1.7		1.7		3.3		3.4		1.7		8.5				
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		3.3		1.6		1.7		5.1		-				
	取引先の減少	10.2		6.9		6.9		6.7		4.9		6.8		3.4		3.4				
	商圏人口の減少	1.7		-		5.2		6.7		6.6		5.1		6.8		1.7				
	商店街の集客力の低下	10.2		13.8		12.1		10.0		16.4		15.3		18.6		15.3				
	店舗の狭小・老朽化	-		1.7		1.7		1.7		3.3		-		1.7		1.7				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		3.4				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	6.8		3.4		1.7		1.7		4.9		-		3.4		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	6.8		3.4		3.4		1.7		1.6		1.7		1.7		1.7					
問題なし	8.5		5.2		3.4		3.3		6.6		6.8		3.4		3.4					
重点 経営 施策 (%)	品揃えを改善する	35.6		39.7		34.5		40.0		31.1		30.5		33.9		33.9				
	経費を節減する	39.0		37.9		37.9		41.7		44.3		54.2		49.2		50.8				
	宣伝・広告を強化する	13.6		19.0		19.0		11.7		11.5		16.9		18.6		18.6				
	新しい事業を始める	3.4		1.7		-		6.7		4.9		3.4		1.7		1.7				
	店舗・設備を改装する	-		-		1.7		-		3.3		5.1		6.8		5.1				
	仕入先を開拓・選別する	5.1		10.3		8.6		6.7		9.8		11.9		11.9		20.3				
	営業時間を延長する	5.1		3.4		1.7		1.7		1.6		5.1		1.7		1.7				
	売れ筋商品を取り扱う	13.6		10.3		8.6		11.7		8.2		10.2		16.9		11.9				
	商店街事業を活性化させる	11.9		8.6		12.1		16.7		14.8		15.3		15.3		11.9				
	機械化を推進する	-		-		1.7		-		-		1.7		-		-				
	人材を確保する	5.1		3.4		3.4		1.7		6.6		5.1		5.1		3.4				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	3.4		1.7		1.7		-		-		1.7		1.7		1.7				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		1.7		-				
その他	1.7		-		1.7		-		-		1.7		1.7		1.7					
特になし	15.3		15.5		13.8		18.3		16.4		13.6		11.9		8.5					
有効回答事業所数		59		58		58		60		61		59		59		59				

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		3年		3年		4年		4年		4年		4年		5年		5年		対 前期比	5年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期														
業況	良 い	-	-	4.0	-	-	4.0	3.6	4.0	4.0	3.6	3.8	4.0	4.0	3.8	4.0	4.0			8.0
	普 通	40.0	29.2	60.0	44.0	60.0	60.0	82.1	52.0	72.0	67.8	61.6	72.0	80.0	57.7	72.0	72.0			68.0
	悪 い	60.0	70.8	36.0	56.0	40.0	36.0	14.3	44.0	24.0	28.6	34.6	24.0	16.0	38.5	24.0	24.0			24.0
	D・I	-60.0	-70.8	-32.0	-56.0	-40.0	-32.0	-10.7	-40.0	-20.0	-25.0	-30.8	-20.0	-12.0	-34.7	-20.0	-20.0			-16.0
	修正値	-61.4	-67.4	-32.9	-55.7	-38.6	-32.0	-5.6	-41.7	-23.1	-19.5	-32.9	-19.8	-13.9	-36.6	-15.3	-24.2	-1.4		-7.4
	傾向値	-66.8		-64.7		-56.5		-43.7		-30.7		-25.5		-21.9		-19.5				
売上額	増 加	-	4.2	12.0	-	4.0	4.0	14.3	8.0	8.0	7.1	11.5	4.0	20.0	11.5	16.0	20.0			16.0
	変 ら ず	48.0	37.5	56.0	52.0	52.0	64.0	67.8	52.0	64.0	64.3	57.7	68.0	64.0	53.9	56.0	60.0			56.0
	減 少	52.0	58.3	32.0	48.0	44.0	32.0	17.9	40.0	28.0	28.6	30.8	28.0	16.0	34.6	28.0	20.0			28.0
	D・I	-52.0	-54.1	-20.0	-48.0	-40.0	-28.0	-3.6	-32.0	-20.0	-21.5	-19.3	-24.0	4.0	-23.1	-12.0	0.0			-12.0
	修正値	-53.3	-45.2	-25.9	-48.8	-37.6	-30.3	4.2	-35.5	-21.2	-11.2	-27.5	-23.4	1.5	-27.5	-4.0	-9.2	-5.5		0.2
	傾向値	-67.7		-60.6		-50.4		-37.3		-24.9		-20.8		-15.2		-10.8				
収益	増 加	-	4.2	12.0	-	4.0	4.0	14.3	8.0	8.0	7.1	3.8	4.0	8.0	3.8	12.0	8.0			12.0
	変 ら ず	60.0	41.7	60.0	60.0	52.0	64.0	64.3	52.0	68.0	60.8	73.1	68.0	56.0	69.3	60.0	56.0			60.0
	減 少	40.0	54.1	28.0	40.0	44.0	32.0	21.4	40.0	24.0	32.1	23.1	28.0	36.0	26.9	28.0	36.0			28.0
	D・I	-40.0	-49.9	-16.0	-40.0	-40.0	-28.0	-7.1	-32.0	-16.0	-25.0	-19.3	-24.0	-28.0	-23.1	-16.0	-28.0			-16.0
	修正値	-43.2	-40.2	-18.8	-43.1	-38.0	-27.3	-1.2	-36.0	-20.0	-14.9	-24.9	-25.5	-22.9	-24.7	-10.3	-31.3	12.6		-5.6
	傾向値	-62.3		-54.1		-43.9		-32.7		-22.8		-20.2		-19.1		-18.7				
価格動向	料 金 価 格	-8.0	-8.3	4.0	-4.0	-4.0	0.0	0.0	-4.0	4.0	-7.2	7.7	8.0	8.0	11.5	20.0	16.0			20.0
	〃 修正値	-9.2	-5.9	0.4	-5.5	-2.5	-2.3	3.6	-3.2	2.2	-3.4	2.8	4.8	9.9	7.2	22.0	16.0	12.1		24.1
	〃 傾向値	-11.7		-11.4		-7.4		-3.6		-0.5		1.5		3.4		7.4				
	材 料 価 格	16.0	0.0	32.0	20.0	8.0	20.0	14.3	8.0	36.0	14.3	42.3	36.0	48.0	42.3	56.0	48.0			56.0
	〃 修正値	13.7	1.0	26.9	16.7	8.0	17.9	18.6	8.5	30.4	17.1	33.0	29.0	46.2	35.5	59.8	46.7	13.6		57.7
	〃 傾向値	-1.9		3.3		10.1		15.3		20.1		23.9		30.2		40.4				
在庫・資金繰り	資 金 繰 り	-20.0	-29.2	-4.0	-16.0	-12.0	-8.0	-3.6	-12.0	-12.0	-17.8	-3.8	-12.0	-12.0	0.0	-16.0	-12.0			-16.0
	〃 修正値	-19.4	-25.9	-8.1	-13.8	-15.7	-10.5	2.1	-14.2	-10.6	-13.7	-8.9	-10.7	-14.6	-5.3	-9.5	-14.5	5.1		-8.5
前年同期比	売 上 額	-44.0		-24.0		-28.0		-7.2		-16.0		-15.4		4.0		-8.0				
	収 益	-40.0		-20.0		-24.0		-7.2		-16.0		-23.1		-16.0		-24.0				
雇用	残 業 時 間	-20.0	-16.7	-8.0	-20.0	-8.0	-8.0	-3.6	-8.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-4.0	0.0	-4.0	-4.0			-4.0
	人 手	-8.0	0.0	-4.0	-8.0	-4.0	-4.0	-14.3	-4.0	-4.0	-10.7	-3.8	-4.0	-8.0	-3.8	-4.0	-8.0			-4.0
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	8.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	7.1	4.0	8.0	3.6	7.7	0.0	4.0	0.0	0.0	4.0			8.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	92.0	100.0	100.0	96.0	96.0	100.0	92.9	96.0	92.0	96.4	92.3	100.0	96.0	100.0	100.0	96.0			92.0
	借入難易度	-8.7		-10.0		-5.3		-9.5		-31.3		-10.0		-10.5		0.0				
有効回答事業所数		25		25		25		28		25		26		25		25				

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	3年		3年		4年		4年		4年		4年		5年		5年		対 前期比	5年 7月～9月期	
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期				
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	0.0	0.0	-8.0	0.0	-16.0	-4.0	-3.6	-8.0	0.0	-3.6	-3.8	0.0	-4.0	-3.8	-4.0	-4.0		-4.0	
	実施した・予定あり	8.3	0.0	4.2	4.2	12.0	8.3	10.7	8.0	8.0	7.1	11.5	4.0	16.0	7.7	8.0	20.0		16.0	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		25.0
	機械・設備の新・増設	50.0	-	-	-	33.3	-	66.7	50.0	50.0	100.0	33.3	100.0	75.0	100.0	-	80.0		25.0	
	機械・設備の更改	50.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	50.0	50.0	100.0	-	75.0	50.0	-	60.0		-	
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	50.0	50.0	50.0	40.0		25.0	
	車両	-	-	-	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-		25.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	91.7	100.0	95.8	95.8	88.0	91.7	89.3	92.0	92.0	92.9	88.5	96.0	84.0	92.3	92.0	80.0		84.0	
	経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	36.0		28.0		36.0		28.6		16.0		38.5		16.0		20.0			
人手不足		8.0		4.0		4.0		7.1		4.0		7.7		12.0		12.0				
同業者間の競争の激化		40.0		48.0		36.0		32.1		40.0		38.5		48.0		48.0				
大企業との競争の激化		12.0		12.0		16.0		10.7		8.0		15.4		8.0		12.0				
合理化の不足		-		4.0		-		-		-		-		-		8.0				
利幅の縮小		4.0		4.0		8.0		3.6		4.0		3.8		8.0		8.0				
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-				
材料価格の上昇		8.0		8.0		4.0		17.9		20.0		30.8		24.0		28.0				
料金の値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		12.0		8.0		8.0		10.7		-		11.5		12.0		8.0				
人件費以外の経費の増加		4.0		-		4.0		3.6		-		-		-		4.0				
技術力の不足		-		-		-		-		-		-		-		-				
取引先の減少		8.0		8.0		-		-		-		3.8		8.0		8.0				
商圏人口の減少		4.0		8.0		8.0		3.6		12.0		11.5		12.0		8.0				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		4.0		-		-		-				
店舗・設備の狭小・老朽化		8.0		8.0		12.0		10.7		8.0		7.7		16.0		12.0				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		4.0		4.0		-		-		-		3.8		4.0		-				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	4.0		4.0		8.0		7.1		8.0		7.7		4.0		-					
問題なし	16.0		16.0		12.0		21.4		24.0		3.8		8.0		8.0					
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	24.0		28.0		28.0		39.3		36.0		30.8		32.0		32.0				
	経費を節減する	24.0		32.0		32.0		21.4		32.0		46.2		40.0		48.0				
	宣伝・広告を強化する	36.0		36.0		28.0		21.4		24.0		50.0		48.0		36.0				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		-		-		-				
	店舗・設備を改装する	12.0		12.0		20.0		14.3		20.0		11.5		20.0		16.0				
	提携先を見つける	4.0		4.0		-		-		-		-		-		4.0				
	技術力を強化する	8.0		12.0		12.0		7.1		4.0		11.5		8.0		12.0				
	機械化を推進する	4.0		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	4.0		4.0		4.0		7.1		-		-		-		4.0				
	パート化を図る	4.0		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	4.0		4.0		12.0		3.6		4.0		3.8		4.0		4.0				
	労働条件を改善する	-		-		4.0		-		-		3.8		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		-		3.6		4.0		3.8		4.0		-				
特になし	20.0		24.0		20.0		25.0		24.0		11.5		8.0		4.0					
有効回答事業所数		25		25		25		28		25		26		25		25				

建設業（令和5年4月～6月期）

転記表 1

注：各項目の右側は前期調査における予想（予定）値です。

項 目	調査期	3年		3年		4年		4年		4年		4年		5年		5年		対 前期比	5年 7月～9月期
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良 い	18.8	6.7	21.2	16.1	9.7	9.1	9.4	12.9	9.1	6.5	9.4	9.1	12.5	9.7	14.3	12.5		14.3
	普 通	68.7	83.3	60.6	61.3	64.5	66.7	68.7	67.7	57.6	67.7	71.8	69.7	56.2	74.2	62.8	62.5		65.7
	悪 い	12.5	10.0	18.2	22.6	25.8	24.2	21.9	19.4	33.3	25.8	18.8	21.2	31.3	16.1	22.9	25.0		20.0
	D・I	6.3	-3.3	3.0	-6.5	-16.1	-15.1	-12.5	-6.5	-24.2	-19.3	-9.4	-12.1	-18.8	-6.4	-8.6	-12.5		-5.7
	修正値	9.9	-0.3	2.3	-5.0	-18.5	-14.2	-5.8	-7.7	-20.5	-14.8	-11.0	-11.4	-21.2	-5.2	-2.9	-13.9	18.3	-1.9
	傾向値	-14.3		-6.2		-3.0		-4.1		-8.6		-14.0		-15.9		-15.7			
売上額	増 加	18.8	20.0	27.3	12.5	19.4	21.2	12.5	16.1	18.2	15.6	28.1	18.8	21.9	15.6	14.3	9.4		11.4
	変 ら ず	53.1	73.3	48.5	65.6	51.6	60.6	56.2	64.5	54.5	59.4	56.3	59.3	59.3	71.9	68.6	68.7		82.9
	減 少	28.1	6.7	24.2	21.9	29.0	18.2	31.3	19.4	27.3	25.0	15.6	21.9	18.8	12.5	17.1	21.9		5.7
	D・I	-9.3	13.3	3.1	-9.4	-9.6	3.0	-18.8	-3.3	-9.1	-9.4	12.5	-3.1	3.1	3.1	-2.8	-12.5		5.7
	修正値	-5.7	12.4	-3.8	-9.7	-9.3	-0.1	-7.9	2.2	-4.9	-7.7	1.8	-2.4	0.9	0.4	7.2	-7.9	6.3	4.7
	傾向値	-22.9		-15.0		-11.0		-9.2		-8.6		-7.4		-4.7		-1.1			
受注残	増 加	15.6	10.0	15.2	6.3	12.9	15.2	9.4	9.7	15.2	6.3	21.9	15.6	12.5	15.6	8.6	9.4		2.9
	変 ら ず	68.8	83.3	63.6	78.1	64.5	69.6	53.1	70.9	54.5	65.6	59.3	59.4	71.9	75.0	77.1	75.0		88.5
	減 少	15.6	6.7	21.2	15.6	22.6	15.2	37.5	19.4	30.3	28.1	18.8	25.0	15.6	9.4	14.3	15.6		8.6
	D・I	0.0	3.3	-6.0	-9.3	-9.7	0.0	-28.1	-9.7	-15.1	-21.8	3.1	-9.4	-3.1	6.2	-5.7	-6.2		-5.7
	修正値	4.8	5.7	-9.9	-6.4	-10.0	-5.0	-20.4	-6.6	-11.5	-16.9	-3.3	-5.8	-4.3	-1.8	4.2	-4.8	8.5	-0.3
	傾向値	-20.4		-12.5		-8.4		-8.7		-12.8		-13.6		-11.6		-8.0			
施工高	増 加	15.6	16.7	15.2	12.5	16.1	21.2	6.3	16.1	24.2	6.3	37.5	21.9	31.3	18.8	22.9	21.9		14.3
	変 ら ず	65.6	80.0	60.6	71.9	61.3	66.7	62.4	67.8	48.5	71.8	46.9	62.5	56.2	65.6	68.5	62.5		82.8
	減 少	18.8	3.3	24.2	15.6	22.6	12.1	31.3	16.1	27.3	21.9	15.6	15.6	12.5	15.6	8.6	15.6		2.9
	D・I	-3.2	13.4	-9.0	-3.1	-6.5	9.1	-25.0	0.0	-3.1	-15.6	21.9	6.3	18.8	3.2	14.3	6.3		11.4
	修正値	-1.0	12.9	-12.1	-1.4	-3.8	3.9	-17.7	4.3	-2.6	-12.8	11.5	6.6	16.8	-0.9	24.0	7.6	7.2	13.4
	傾向値	-19.6		-14.9		-11.6		-9.9		-10.9		-7.0		0.0		8.1			
収益	増 加	12.5	13.3	21.2	9.4	16.1	18.2	9.4	16.1	12.1	9.4	15.6	9.4	15.6	9.4	8.6	3.1		5.7
	変 ら ず	62.5	76.7	51.5	68.7	51.6	57.6	50.0	61.3	51.5	59.3	53.1	62.5	56.3	65.6	71.4	68.8		82.9
	減 少	25.0	10.0	27.3	21.9	32.3	24.2	40.6	22.6	36.4	31.3	31.3	28.1	28.1	25.0	20.0	28.1		11.4
	D・I	-12.5	3.3	-6.1	-12.5	-16.2	-6.0	-31.2	-6.5	-24.3	-21.9	-15.7	-18.7	-12.5	-15.6	-11.4	-25.0		-5.7
	修正値	-10.3	6.2	-10.5	-12.8	-14.7	-9.4	-22.1	-3.2	-20.9	-17.4	-21.2	-17.4	-14.9	-18.5	-3.0	-22.7	11.9	-4.3
	傾向値	-24.5		-19.4		-16.5		-15.5		-18.0		-20.7		-21.4		-18.5			
価格動向	請 負 価 格	9.4	3.3	3.1	0.0	12.9	0.0	9.4	9.6	21.2	3.2	31.2	18.8	40.5	31.2	37.1	25.0		34.3
	〃 修正値	6.7	6.5	4.7	-0.9	10.6	-2.2	12.4	9.9	16.8	6.8	28.6	16.8	32.7	23.8	37.0	22.1	4.3	32.8
	〃 傾向値	-2.5		2.0		6.0		8.4		10.2		15.2		22.1		29.0			
	材 料 価 格	37.5	23.3	48.5	37.5	51.5	45.5	62.4	51.7	78.8	53.0	75.0	53.1	81.2	71.9	71.4	75.0		62.9
	〃 修正値	34.7	22.1	43.8	33.6	50.4	42.6	55.7	46.3	69.3	50.1	67.9	47.9	78.5	64.3	69.2	66.8	-9.3	61.3
	〃 傾向値	15.0		23.7		34.2		44.7		55.1		63.6		70.6		75.5			
在庫・資金繰り	在 庫 数 量	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.3	0.0	-9.4	-3.3	-6.1	-9.4	-3.1	-3.1	-9.4	-3.1	0.0	-6.3		0.0
	〃 修正値	-0.6	0.6	-1.3	-2.3	-2.5	1.1	-6.4	-2.5	-6.6	-7.6	-4.4	-4.2	-8.9	-2.3	2.8	-6.6	11.7	1.4
	資 金 繰 り	6.2	3.3	9.1	6.3	16.2	6.1	6.2	9.7	9.1	6.2	9.3	6.3	-3.1	6.2	2.9	0.0		0.0
〃 修正値	6.9	3.6	5.1	5.7	14.0	4.0	10.5	9.5	8.8	8.1	5.7	5.0	-4.3	5.4	8.5	-0.4	12.8	2.4	
前年同期比	売 上 額	-12.5		-3.0		-22.6		-21.9		-6.0		3.1		3.1		11.4			
	収 益	-18.8		-6.1		-25.8		-37.5		-15.2		-18.8		-6.2		0.0			
雇用	残 業 時 間	-6.3	-13.3	0.0	-9.4	-6.5	0.0	-6.3	0.0	0.0	-3.2	-6.3	0.0	-3.1	0.0	-8.6	0.0		0.0
	人 手	-12.5	-13.3	-15.2	-12.5	-16.1	-12.1	-15.6	-16.1	-15.2	-15.6	-15.6	-18.2	-18.8	-15.6	-14.3	-18.8		-14.3
借入金	借入をした／借入の予定あり(%)	21.9	16.7	27.3	25.0	16.1	30.3	15.6	22.6	21.2	15.6	9.4	18.2	18.8	6.3	25.7	15.6		8.6
	借入しない／借入の予定なし(%)	78.1	83.3	72.7	75.0	83.9	69.7	84.4	77.4	78.8	84.4	90.6	81.8	81.2	93.7	74.3	84.4		91.4
	借入難易度	13.3		10.0		7.4		10.3		10.0		3.5		17.3		6.5			
有効回答事業所数		32		33		31		32		33		32		32		35			

建設業

転記表 2

注:各項目の右側は前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	3年		3年		4年		4年		4年		4年		5年		5年		対 前期比	5年 7月～9月期	
	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期				
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	3.1	-3.3	6.1	0.0	-3.2	3.0	0.0	0.0	-3.0	0.0	0.0	0.0	-3.1	0.0	0.0	-3.1		0.0	
	実施した・予定あり	9.7	6.9	15.6	16.1	9.7	15.6	9.4	6.5	12.1	9.4	12.5	18.2	9.4	12.5	8.6	15.6		5.9	
	事業用土地・建物	33.3	50.0	40.0	-	33.3	40.0	-	50.0	25.0	33.3	25.0	33.3	33.3	25.0	-	20.0		-	
	機械・設備の新・増設	-	50.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	20.0		-	
	機械・設備の更改	66.7	-	20.0	40.0	33.3	20.0	33.3	50.0	25.0	33.3	25.0	16.7	-	25.0	33.3	20.0		50.0	
	事務機器	66.7	-	40.0	20.0	-	40.0	33.3	-	-	33.3	-	-	33.3	-	33.3	20.0		50.0	
	車両	66.7	50.0	40.0	60.0	66.7	40.0	100.0	50.0	75.0	66.7	75.0	66.7	66.7	50.0	66.7	60.0		100.0	
	その他	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	90.3	93.1	84.4	83.9	90.3	84.4	90.6	93.5	87.9	90.6	87.5	81.8	90.6	87.5	91.4	84.4		94.1	
	経営上 の問題 点 (%)	売上の停滞・減少	25.0		24.2		29.0		28.1		24.2		15.6		12.5		17.1			
人手不足		28.1		24.2		25.8		21.9		21.2		18.8		25.0		22.9				
大手企業との競争の激化		15.6		12.1		9.7		12.5		9.1		9.4		6.3		2.9				
同業者間の競争の激化		53.1		30.3		25.8		21.9		24.2		18.8		18.8		22.9				
親企業による選別の強化		-		3.0		-		-		-		-		-		-				
合理化の不足		6.3		-		3.2		-		-		-		-		-				
利幅の縮小		15.6		12.1		9.7		15.6		15.2		28.1		28.1		17.1				
材料価格の上昇		25.0		42.4		48.4		56.3		66.7		71.9		75.0		60.0				
下請の確保難		6.3		12.1		9.7		3.1		9.1		9.4		12.5		8.6				
駐車場・資材置場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		9.4		3.0		9.7		6.3		6.1		6.3		18.8		5.7				
人件費以外の経費の増加		3.1		3.0		3.2		3.1		3.0		3.1		-		2.9				
技術力の不足		6.3		3.0		3.2		-		-		3.1		3.1		5.7				
代金回収の悪化		3.1		-		3.2		-		-		-		-		-				
天候の不順		6.3		9.1		9.7		3.1		3.0		3.1		3.1		2.9				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	3.1		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		3.1		3.0		-		3.1		2.9					
問題なし	6.3		6.1		3.2		6.3		6.1		9.4		3.1		14.3					
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	28.1		39.4		29.0		34.4		36.4		31.3		28.1		34.3				
	経費を節減する	59.4		60.6		54.8		59.4		60.6		50.0		59.4		40.0				
	情報力を強化する	34.4		21.2		19.4		18.8		9.1		28.1		40.6		28.6				
	新しい工法を導入する	3.1		-		-		-		3.0		3.1		3.1		2.9				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		3.1		3.1		-				
	技術力を高める	34.4		33.3		19.4		18.8		18.2		15.6		15.6		20.0				
	人材を確保する	25.0		24.2		25.8		25.0		30.3		31.3		28.1		28.6				
	パート化を図る	-		-		-		-		3.0		-		-		-				
	教育訓練を強化する	6.3		3.0		6.5		3.1		6.1		-		-		-				
	労働条件を改善する	3.1		-		-		-		3.0		-		3.1		2.9				
	不動産の有効活用を図る	3.1		3.0		3.2		3.1		3.0		-		-		-				
	その他	-		-		-		3.1		3.0		-		3.1		-				
特になし	9.4		9.1		6.5		9.4		6.1		12.5		3.1		17.1					
有効回答事業所数		32		33		31		32		33		32		32		35				

## 調 査 の 概 要

- 1 調査期間 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課
- 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期 令和5年4～6月期を対象に令和5年6月上旬に実施
- 4 実施状況 216 事業所
- 5 未回収事業所数 5 事業所  
 (内訳) 倒産・廃業 1 事業転換 0 移 転 0 不在が続く 4  
 調査拒否 0 取引解消 0 休 業 0 その他 0
- 6 有効回答事業所数 211 事業所 有効回答率 97.7%

### [回答事業所数の規模別内訳]

(単位：事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	92	35	21	16	6	2	5	6	1	0
小 売 業	59	48	6	4	1	0	0	0	0	0
サービス業	25	18	2	1	3	0	1	0	0	0
建 設 業	35	12	10	4	1	1	2	2	0	0
業種計	211	113 (53.6)	39 (18.5)	25 (11.8)	11 (5.2)	3 (1.4)	8 (3.8)	8 (3.8)	1 (0.5)	0 (0.0)

### 7 調査対象業種（中分類）内訳 (単位：事業所数)

製 造 業	繊維工業、衣服・その他の繊維製品	4
	出版業、印刷業、製版業、製本業	16
	金属製品、建設用・建築用金属製品	12
	一般機械器具、金型	8
小 売 業	衣服・呉服・身の回り品	5
	飲食料品	19
	飲食店	14

---

## 北区 中小企業の景況

令和5年度第1四半期（令和5年4月～令和5年6月）  
令和5年8月発行

【調査機関】一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12階  
TEL：03（6228）8556

【分析委託業者】株式会社 総合企画  
台東区浅草橋1-7-2 岩崎ビル4階  
TEL：03（5829）6203

【発行】北区 地域振興部産業振興課  
北区王子1-11-1 北とぴあ 11階  
TEL：03（5390）1234

刊行物登録番号
---------

5-2-010
---------

---